

1. 調査の目的

男女共同参画に関する市民の意識や生活実態、要望を把握し、次期策定の「第5次益田市男女共同参画計画」の基礎資料にするとともに、調査結果を参考に今後の男女共同参画社会の実現に向けた施策に一層の充実を図る。

2. 調査の対象及び抽出方法

益田市住民基本台帳から無作為抽出した満18歳以上の1,000人

3. 調査の方法と実施時期

郵送配付・郵送回収及びしまね電子申請サービスによる調査

令和6年12月4日（水）調査票発送

令和7年1月9日（木）最終回答票到着

4. 調査内容

性別役割、女性の社会参画、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）、男女の人権、困難な問題を抱える女性への支援、男女共同参画、あなたやご家族のことについて全20問のアンケート調査。

5. 回答結果

回答数 401人（郵送 369人、しまね電子申請サービス 32人）

回答率 40.1%

有効回答数 401人（男性 143人、女性 227人、無回答 31人）

※第4次計画 回答数:383人 回答率:38.3% 有効回答数:383人(男性:145人 女性:213人、無回答:25人)

■回答者の基本属性

①性別

性別	人数	割合
女性	227	56.6
男性	143	35.7
無回答	31	7.7
総計	401	100.0

②年齢

年齢	総計	割合	年齢	総計	割合
18-19	4	1.0	60-69	82	20.4
20-29	15	3.7	70-79	100	24.9
30-39	20	5.0	80-	56	14.0
40-49	45	11.2	無回答（年代）	15	3.7
50-59	64	16.0	総計	401	100.0

③世帯構成

世帯構成	総計	割合	世帯構成	総計	割合
単身	52	13.0	その他	8	2.0
夫婦のみ	154	38.4	無回答（世帯）	23	5.7
親子二世帯	142	35.4	総計	401	100.0
三世帯以上	22	5.5			

④居住地区

地区	総計	割合	地区	総計	割合	地区	総計	割合
益田	116	28.9	真砂	4	1.0	二川	1	0.2
吉田	63	15.7	西益田	33	8.2	匹見上	7	1.7
高津	51	12.7	二条	4	1.0	匹見下	3	0.7
安田	22	5.5	美濃	3	0.7	道川	2	0.5
鎌手	14	3.5	小野	9	2.2	無回答	25	6.2
種	1	0.2	中西	14	3.5	総計	401	100.0
北仙道	4	1.0	東仙道	8	2.0			
豊川	9	2.2	都茂	8	2.0			

⑤居住年数

居住年数	総計	割合
1年未満	3	0.7
1～5	17	4.2
5～10	15	3.7
10～20	41	10.2
20～	305	76.1
無回答（居住）	20	5.0
総計	401	100.0

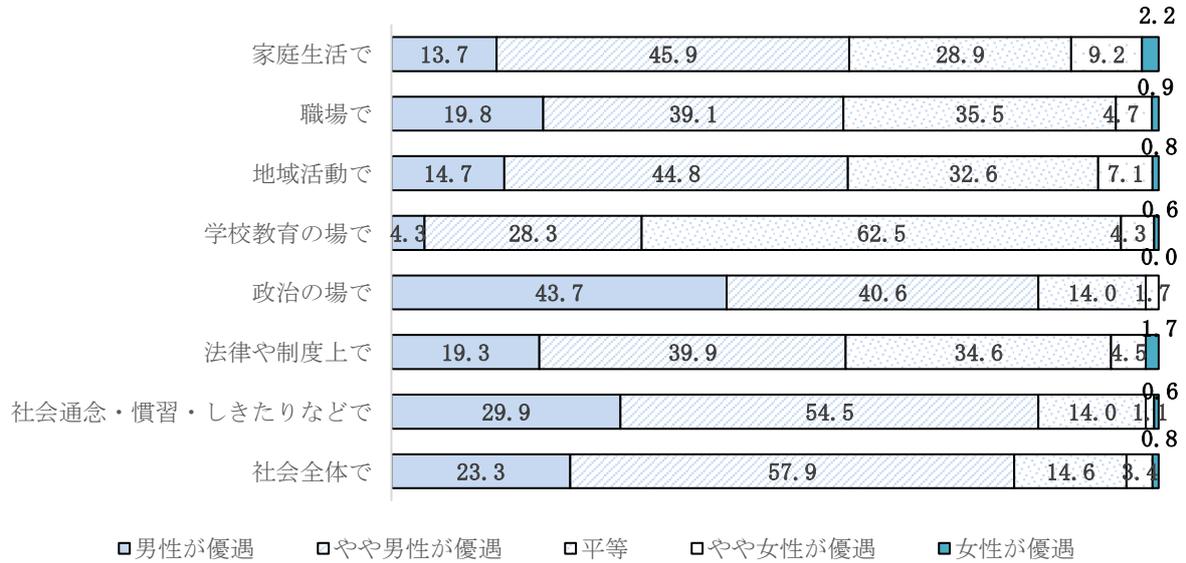
⑥就労形態

	総計	割合	女性	男性
無職・学生・家事専業	137	34.2	37.0	29.4
常勤	119	29.7	25.1	40.6
パート・アルバイト	62	15.5	22.5	7.7
任期付き契約社員・派遣社員	12	3.0	4.0	2.1
自営・フリーランス	35	8.7	7.0	12.6
その他	9	2.2	1.8	3.5
無回答	27	6.7	2.6	4.2
総計	401	100.0	100.0	100.0

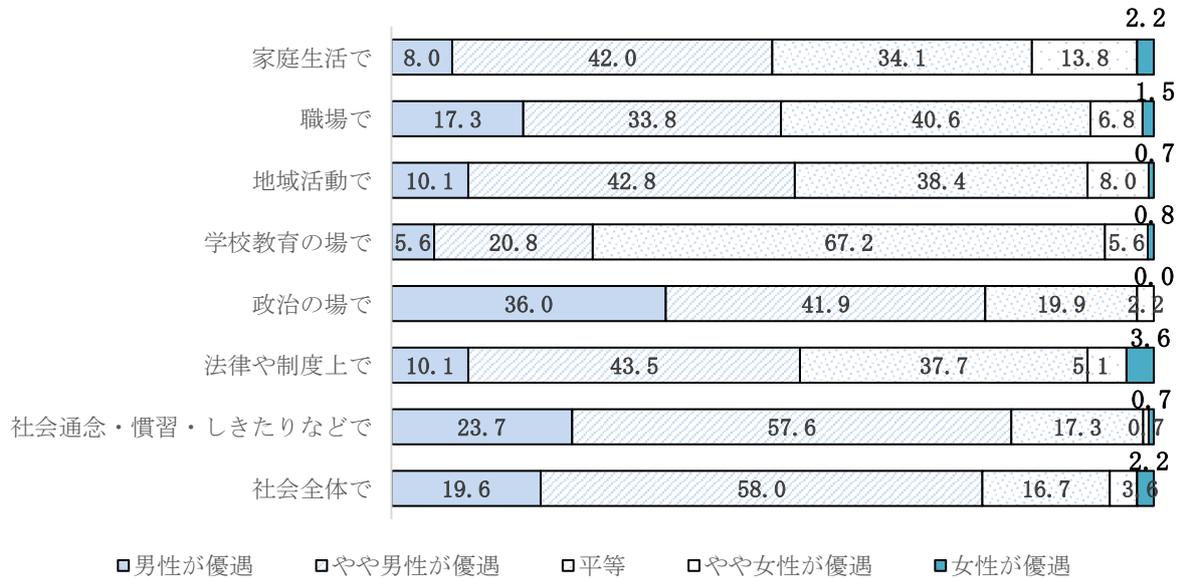
【問1】次にあげるような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

「平等」と回答したのは、多い順に「学校教育の場」62.5%、次いで「職場」35.5%となっている。すべての項目において、女性よりも男性が優遇されているという回答比率が高く、女性が優遇されているという回答は10%に満たない。これらは前回調査と変わらない傾向にある。

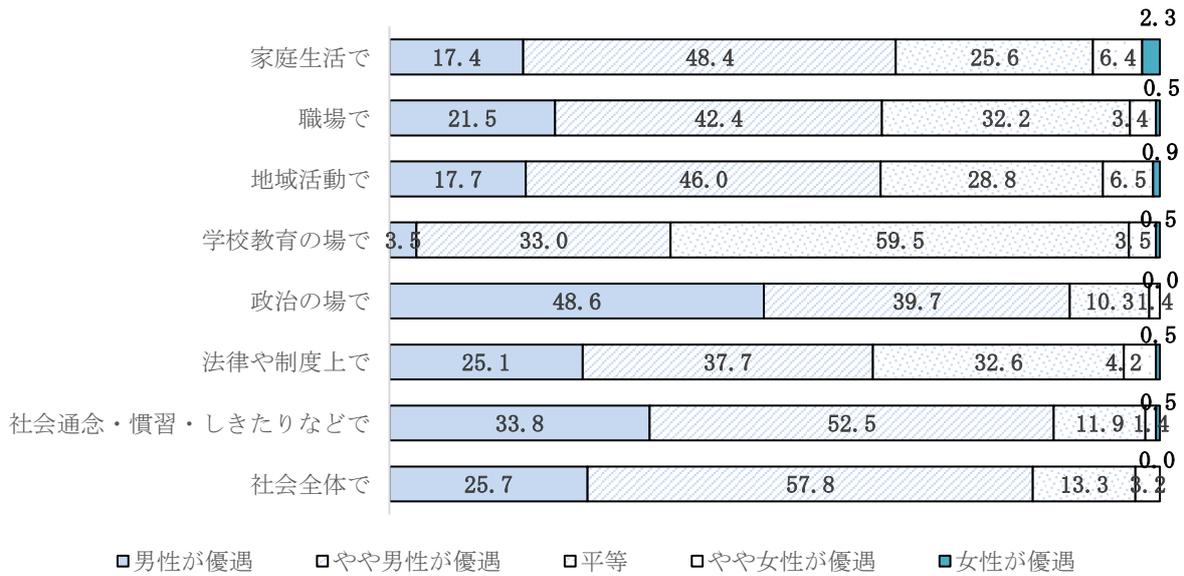
各分野における男女の地位の平等感（全体）



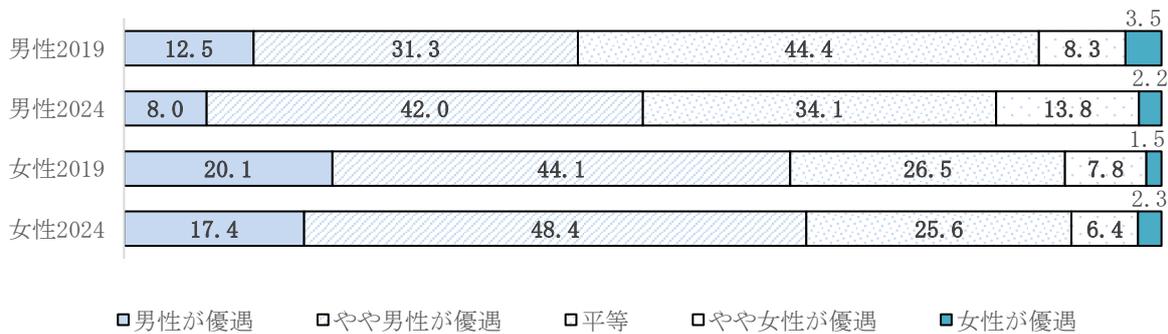
各分野における男女の地位の平等感（男性）



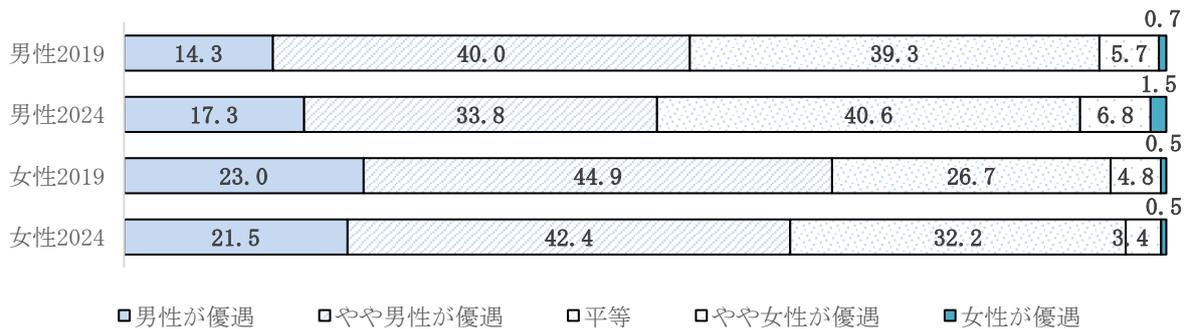
各分野における男女の地位の平等感（女性）



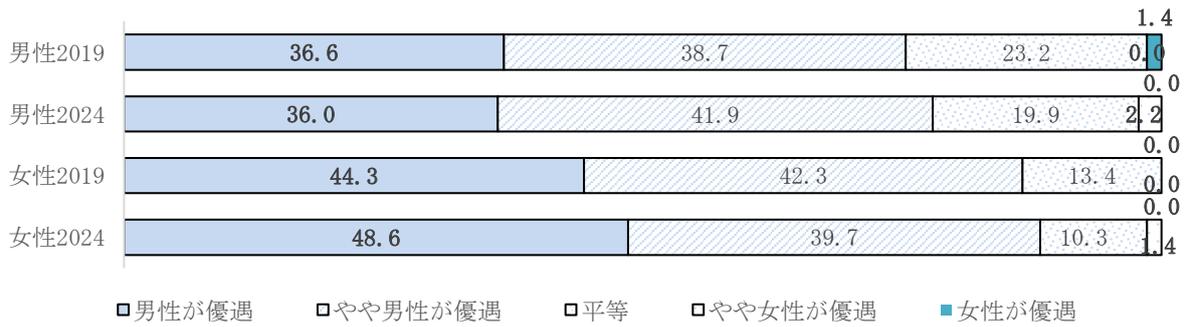
家庭生活で



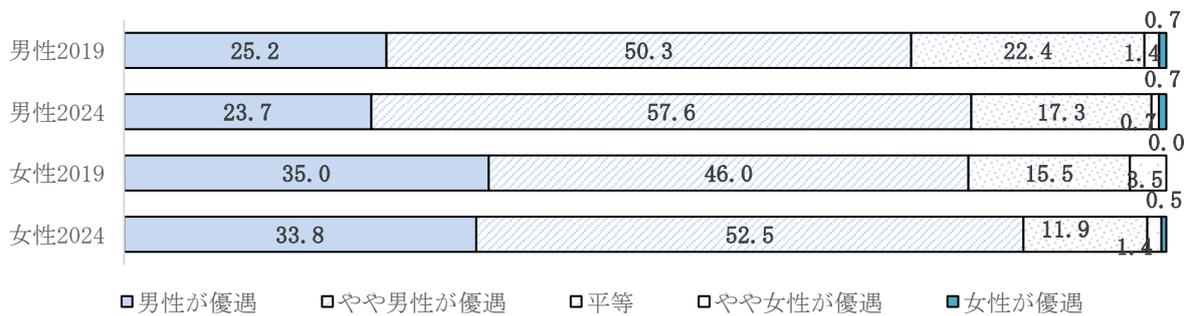
職場で



政治の場で



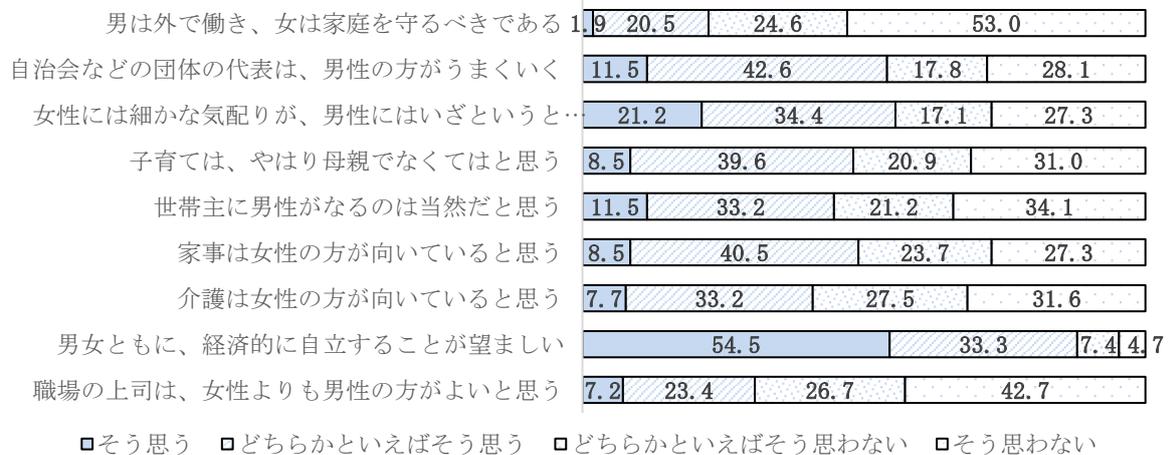
社会通念・慣習・しきたりで



【問2】次にあげることがらについて、どう思いますか。

「男は外で働き、女は家庭を守るべきである」という考え方について、否定的な意見（「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」）が77.6%と7割以上を超えている。女性の「家事は女性の方が向いている」、「介護は女性の方が向いている」、「職場の上司は女性より男性の方が良いと思う」への否定的な回答が約20ポイント以上増えている。男性は「職場の上司は女性より男性の方が良いと思う」への否定的な回答が約10ポイント以上増えている。

性別役割等に関する意識（全体）



性別役割等に関する意識（男性）

男は外で働き、女は家庭を守るべきである	2.8	22.7	24.8	49.6
自治会などの団体の代表は、男性の方がうまくいく	9.2	36.6	19.0	35.2
女性には細かな気配りが、男性にはいざというとき	13.6	38.6	21.4	26.4
子育ては、やはり母親でなくてはと思う	9.3	43.6	21.4	25.7
世帯主に男性になるのは当然だと思う	9.2	31.9	25.5	33.3
家事は女性の方が向いていると思う	11.4	47.9	22.1	18.6
介護は女性の方が向いていると思う	12.9	38.8	27.3	20.9
男女ともに、経済的に自立することが望ましい	51.1	35.5	9.2	4.3
職場の上司は、女性よりも男性の方がよいと思う	9.3	25.0	22.1	43.6

そう思う どちらかといえばそう思う どちらかといえばそう思わない そう思わない

性別役割等に関する意識（女性）

男は外で働き、女は家庭を守るべきである	1.3	19.1	24.4	55.1
自治会などの団体の代表は、男性の方がうまくいく	12.9	46.4	17.0	23.7
女性には細かな気配りが、男性にはいざというとき	26.0	31.8	14.3	27.8
子育ては、やはり母親でなくてはと思う	8.0	37.1	20.5	34.4
世帯主に男性になるのは当然だと思う	13.0	34.1	18.4	34.5
家事は女性の方が向いていると思う	6.7	35.9	24.7	32.7
介護は女性の方が向いていると思う	4.4	29.8	27.6	38.2
男女ともに、経済的に自立することが望ましい	56.8	32.0	6.3	5.0
職場の上司は、女性よりも男性の方がよいと思う	5.8	22.4	29.6	42.2

そう思う どちらかといえばそう思う どちらかといえばそう思わない そう思わない

男は外で働き、女は家庭を守るべき

男性2019	5.6	27.1	22.2	45.1
男性2024	2.8	22.7	24.8	49.6
女性2019	6.2	28.2	24.4	41.1
女性2024	1.3	19.1	24.4	55.1

そう思う どちらかといえばそう思う どちらかといえばそう思わない そう思わない

自治会などの団体代表は男性のほうがうまくいく

男性2019	15.3	31.9	18.8	34.0
男性2024	9.2	36.6	19.0	35.2
女性2019	25.7	49.5	13.8	11.0
女性2024	12.9	46.4	17.0	23.7

そう思う どちらかといえばそう思う どちらかといえばそう思わない そう思わない

子育てはやはり母親でなくては

男性2019	20.3	39.9	22.4	17.5
男性2024	9.3	43.6	21.4	25.7
女性2019	14.8	45.5	19.6	20.1
女性2024	8.0	37.1	20.5	34.4

そう思う どちらかといえばそう思う どちらかといえばそう思わない そう思わない

家事は女性のほうが向いている

男性2019	22.9	43.1	18.8	15.3
男性2024	11.4	47.9	22.1	18.6
女性2019	14.7	47.9	19.9	17.5
女性2024	6.7	35.9	24.7	32.7

そう思う どちらかといえばそう思う どちらかといえばそう思わない そう思わない

介護は女性のほうが向いている

男性2019	11.9	42.0	22.4	23.8
男性2024	12.9	38.8	27.3	20.9
女性2019	10.5	45.2	19.0	25.2
女性2024	4.4	29.8	27.6	38.2

そう思う どちらかといえばそう思う どちらかといえばそう思わない そう思わない

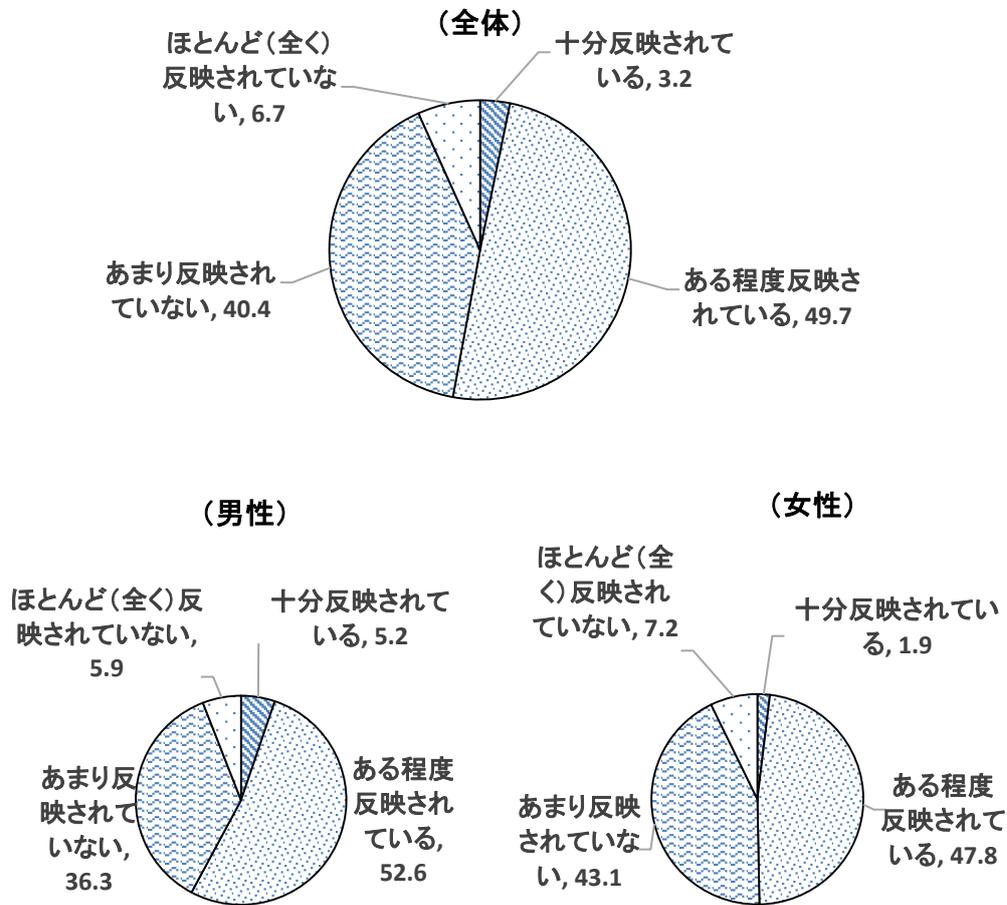
職場の上司は、女性より男性のほうがよい

男性2019	12.6	32.9	26.6	28.0
男性2024	9.3	25.0	22.1	43.6
女性2019	15.5	32.4	23.2	29.0
女性2024	5.8	22.4	29.6	42.2

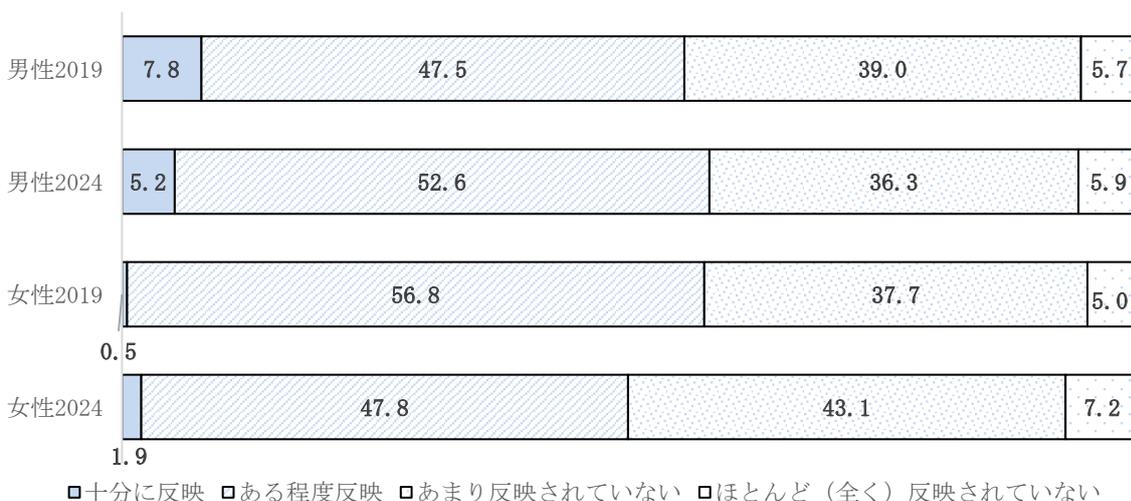
そう思う どちらかといえばそう思う どちらかといえばそう思わない そう思わない

【問3】市の政策について女性の意見や考え方がどの程度反映されていると思いますか。

男女ともに半数以上が反映されていると捉えているものの、前回調査と比較すると、男性は反映されていると思う割合が若干増えたが、女性は反映されていると思う割合が減っている。

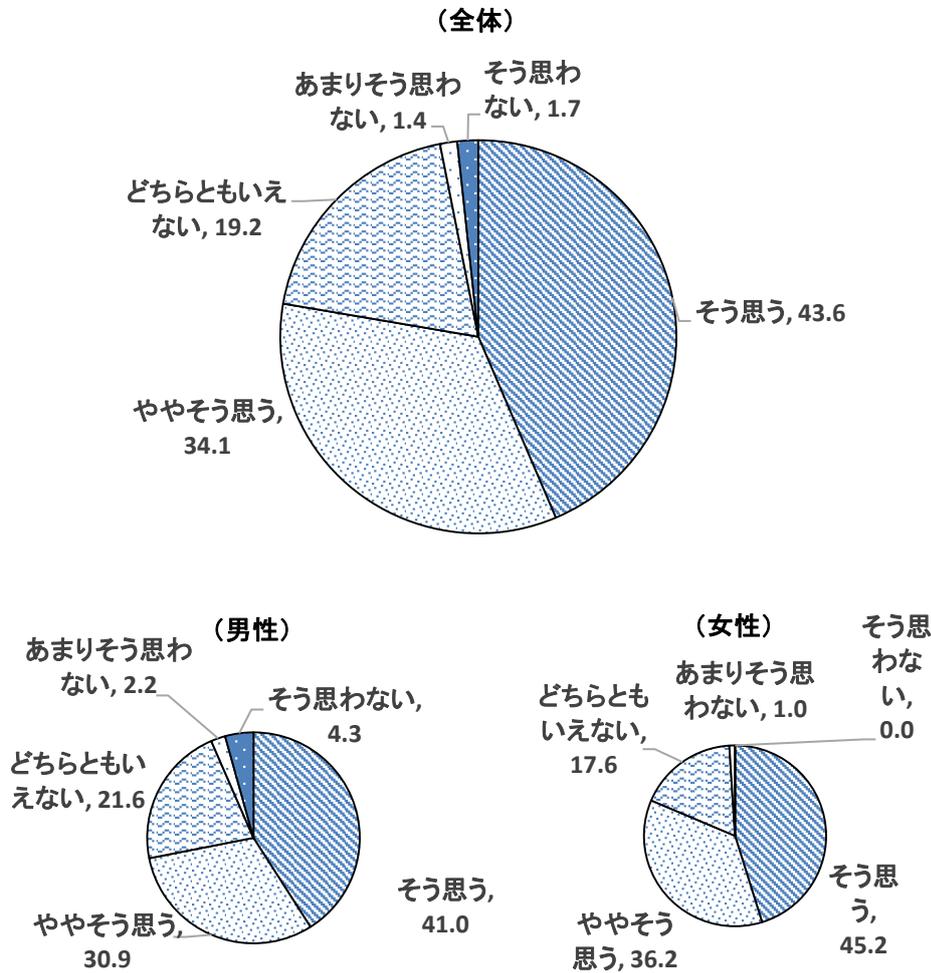


市の政策に女性の意見や考え方がどの程度反映されているか

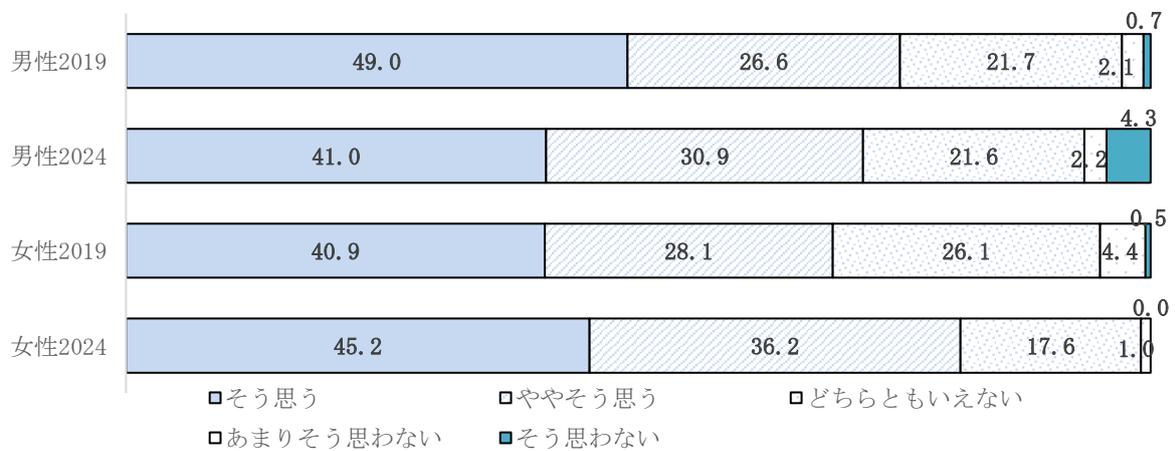


【問4】市の政策に、女性の意見や考え方をもっと反映させるべきだと思いますか。

男女ともに7割以上がもっと反映させるべきと回答している。前回調査と比較すると、女性はもっと反映されるべきだと思う割合が10ポイント以上増えているが、男性はもっと反映されるべきだと思う割合が減っている。



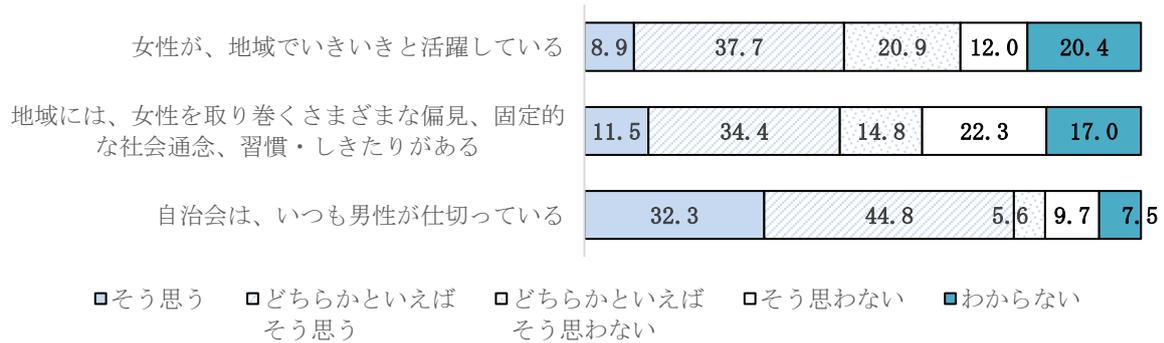
市の政策に女性の意見や考え方をもっと反映させるべきか



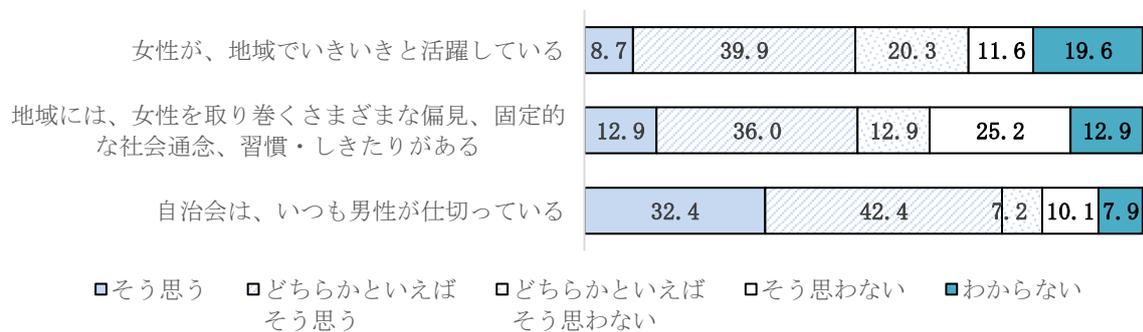
【問5】 あなたがお住まいの地域についておたずねします。

「女性が、地域でいきいきと活躍している」という回答が約半数あるが、「地域において女性に対する偏見があると思う」という回答が 45.9%、「男性がいつも仕切っていると思う」という回答が 77.1%と7割を超えている。前回調査と比較すると、「女性が地域でいきいきと活躍している」については、男女とも肯定的な意見が増えている。

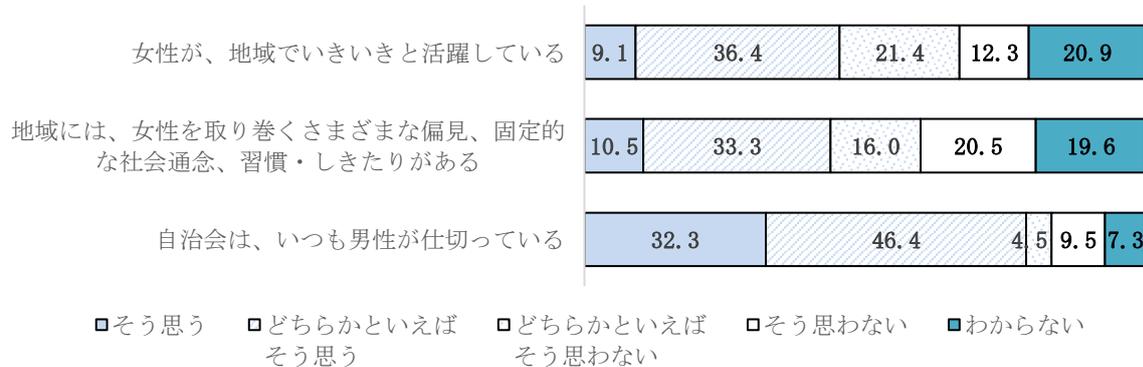
あなたがお住まいの地域についておたずねします
(全体)



あなたがお住まいの地域についておたずねします
(男性)



あなたがお住まいの地域についておたずねします
(女性)



女性が地域でいきいきと活躍している

男性2019	15.3	31.3	21.5	13.2	18.8
男性2024	8.7	39.9	20.3	11.6	19.6
女性2019	9.0	33.3	23.8	14.8	19.0
女性2024	9.1	36.4	21.4	12.3	20.9

- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- わからない

自治会は、いつも男性が仕切っている

男性2019	40.6	34.3	8.4	8.4	8.4
男性2024	32.4	42.4	7.2	10.1	7.9
女性2019	39.4	32.2	8.7	10.1	9.6
女性2024	32.3	46.4	4.5	9.5	7.3

- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- わからない

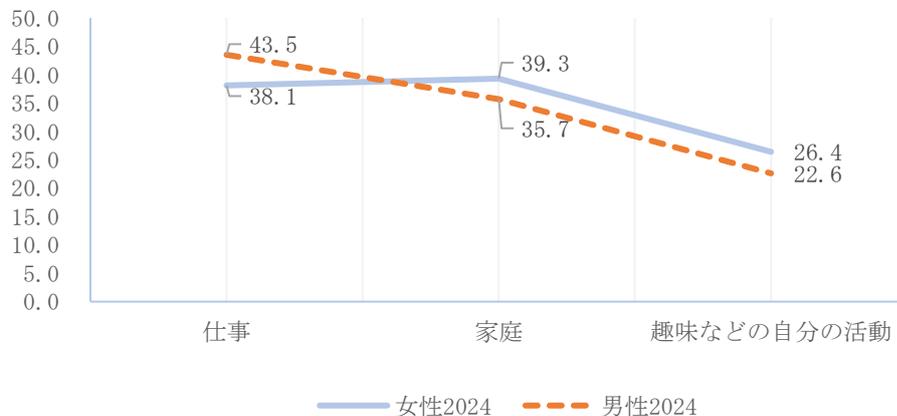
【問 6】「仕事」と「家庭」と「趣味など自分自身のための活動」の3つの間のバランスとして、現在あなたはどんな理想をお持ちですか。また、それは実現していますか。

(1) 理想とするそれぞれの比率について、数字をご記入ください（合計が100パーセントになるようにしてください）

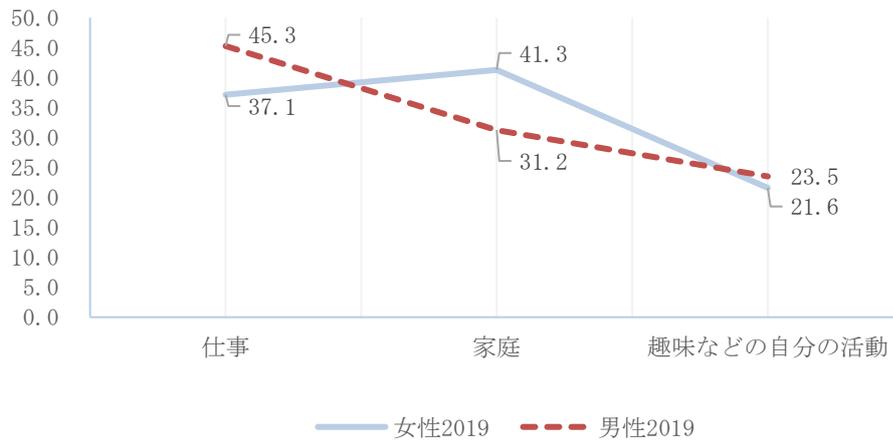
男性では「仕事」の理想比率が、女性では「家庭」の理想比率が高くなっている。

前回調査と比較すると、今回の方が男女差が小さくなっている。

理想の比率 (%) (2024年度)



理想の比率 (%) (2019年度)

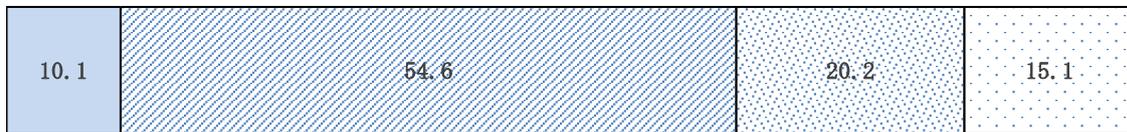


(2) 前述で答えたバランスは、実現していますか。

男女ともに約6割以上が実現されていると感じている。

前回調査と比較すると、男女ともに実現しているという割合が増えている。

(全体)



□実現している □まあまあ実現されている □ほとんど実現していない □実現していない

(男性)



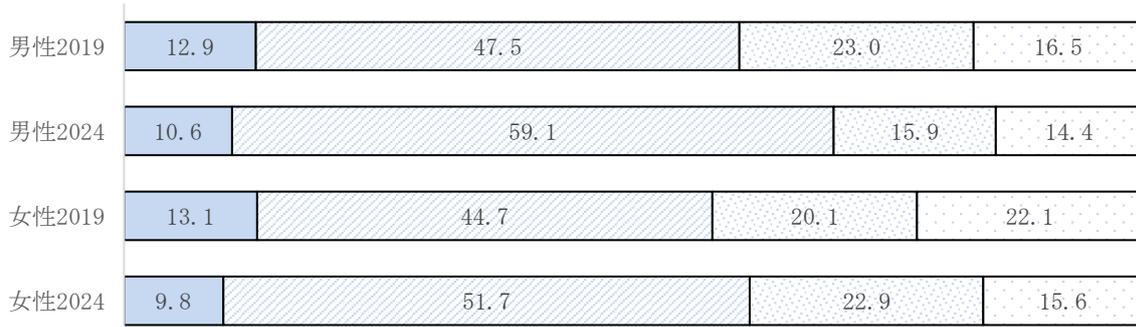
□実現している □まあまあ実現されている □ほとんど実現していない □実現していない

(女性)



□実現している □まあまあ実現されている □ほとんど実現していない □実現していない

理想のバランスは実現しているか



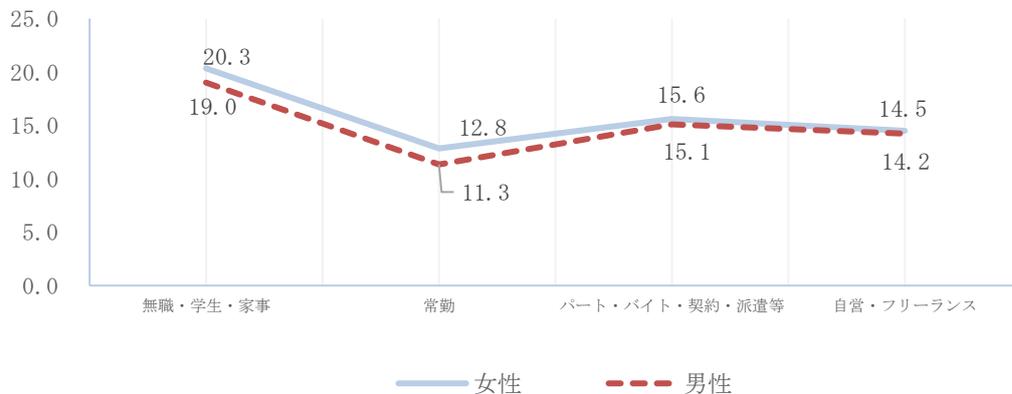
□実現している □まあまあ実現している □ほとんど実現していない □実現していない

【問7】あなたが平日家庭で過ごす時間は平均何時間ですか（睡眠時間含む）。

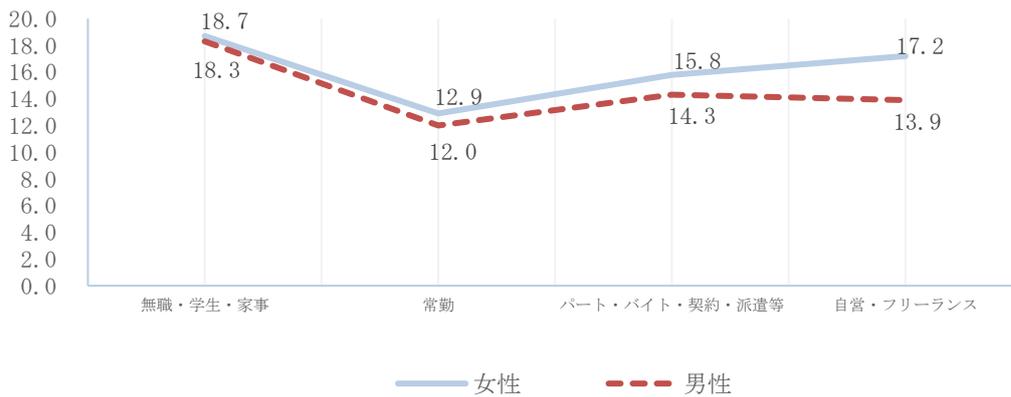
いずれの就労形態でも男性より女性の方が家庭で過ごす時間が多い。就労形態別では、「常勤」で男女とも家庭で過ごす時間が短く、「無職・学生・家事」で男女とも家庭で過ごす時間が長い。

前回調査と比較すると、女性の家庭で過ごす時間が「無職・学生・家事」で増えており、反対に「自営・フリーランス」が減っている。

平日家庭で過ごす平均時間（2024年度）



平日家庭で過ごす平均時間（2019年度）

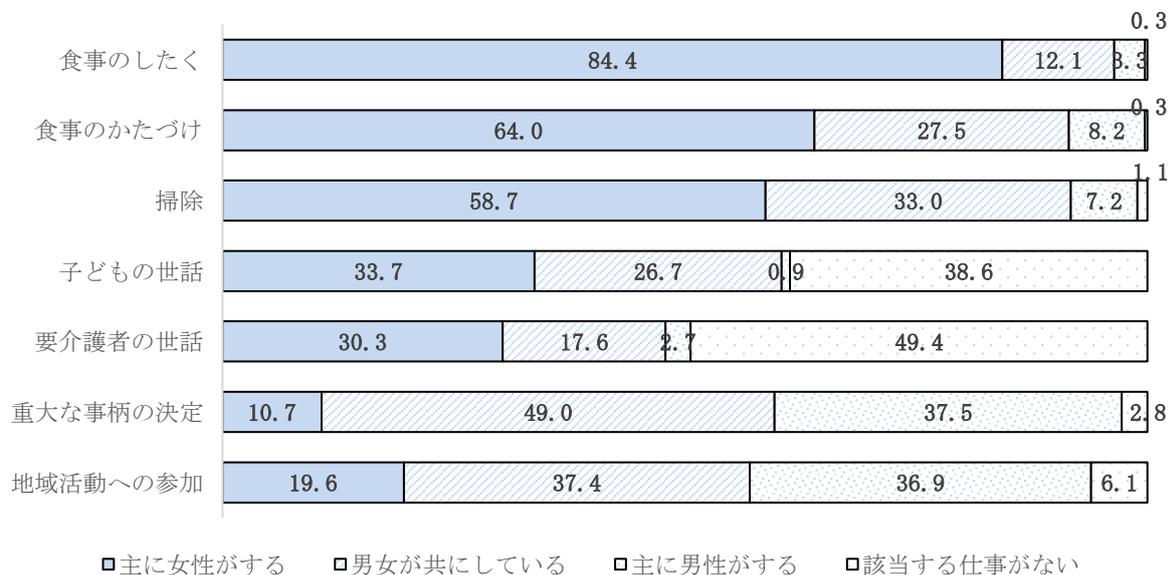


【問8】 家族の中で次のような仕事は主に男女のどちらが担当していますか。

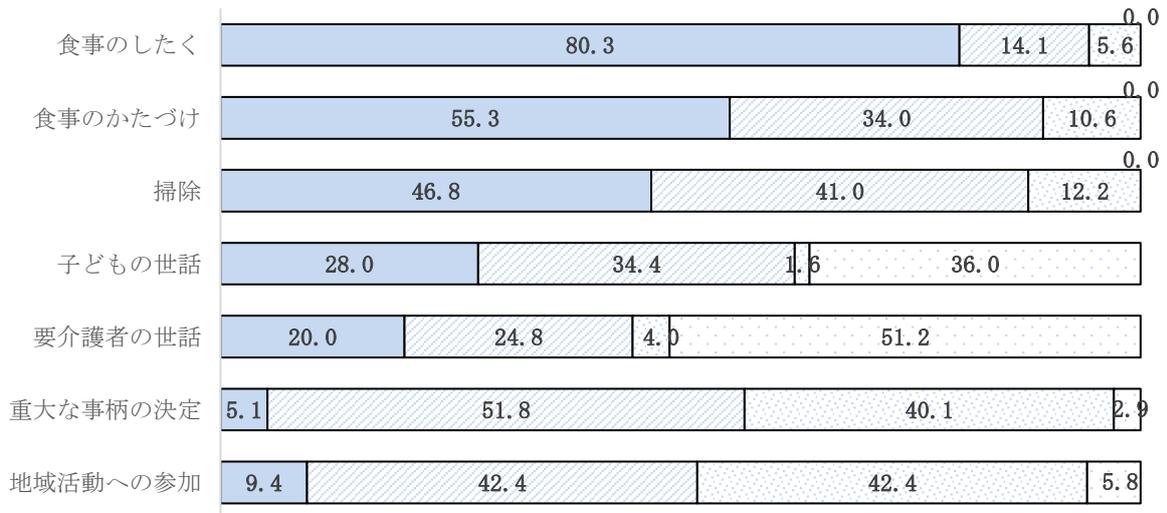
家事や育児、介護については「主に女性がする」と回答した人の割合が最も高くなっている。

前回調査と比較すると、男性はすべての項目においてほぼ変わらないが、女性はすべての項目において「主に女性がしている」と思う割合が減っている。「食事の片付け」、「掃除」については、「主に女性がしている」については10ポイント以上減っている。

家庭での担当について（全体）

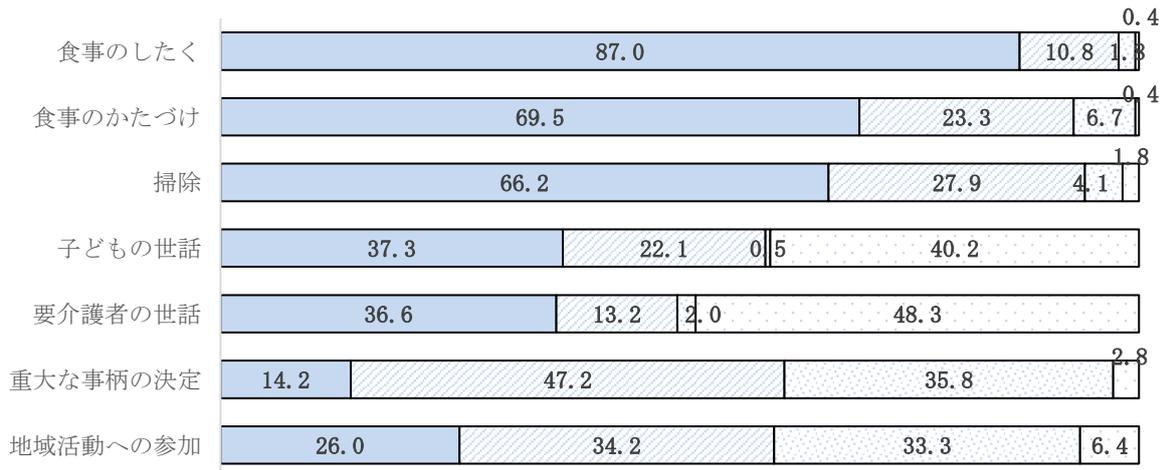


家庭での担当について（男性）



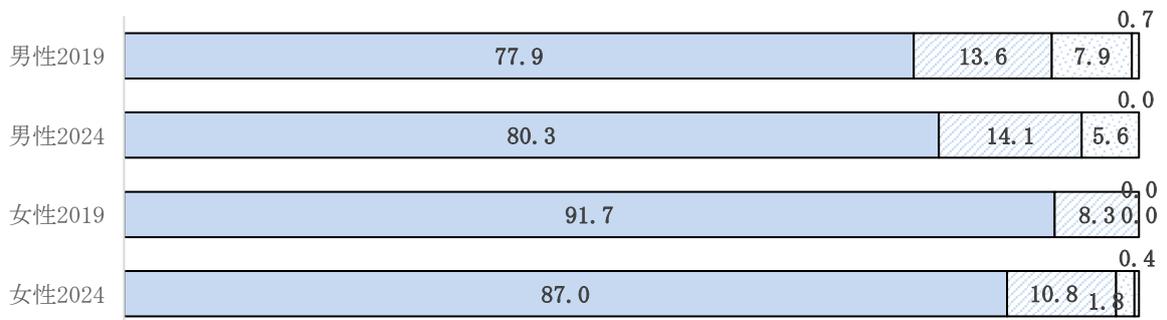
主に女性がする
 男女が共にしている
 主に男性がする
 該当する仕事がない

家庭での担当について（女性）



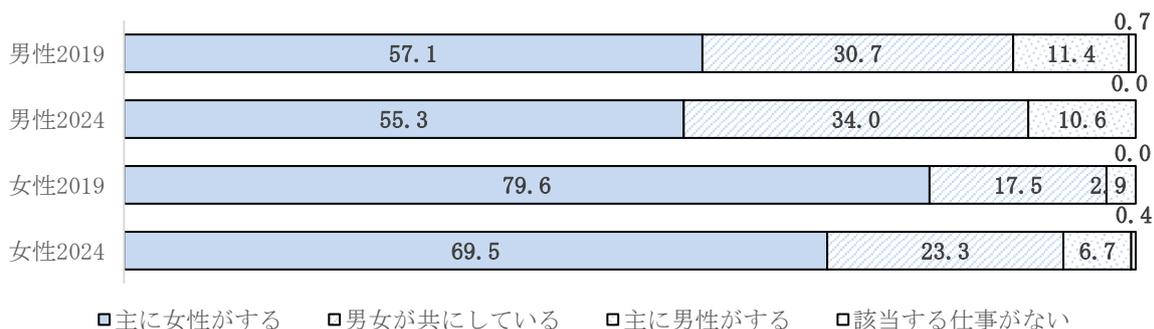
主に女性がする
 男女が共にしている
 主に男性がする
 該当する仕事がない

食事のしたく

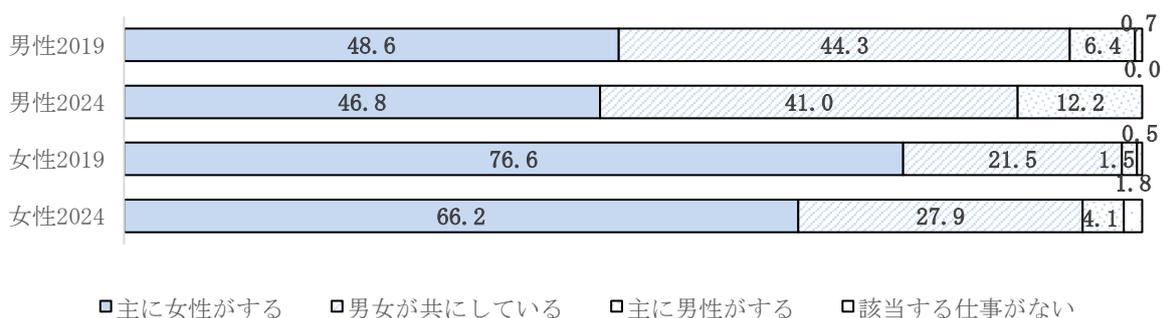


主に女性がする
 男女が共にしている
 主に男性がする
 該当する仕事がない

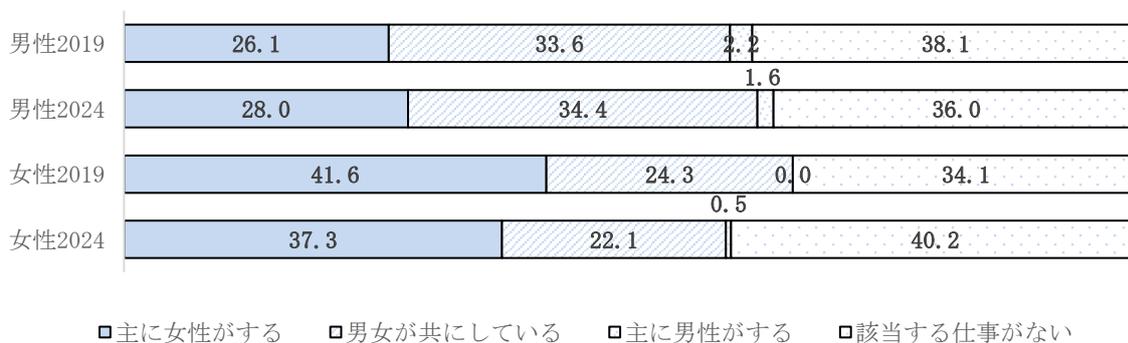
食事のかたづけ



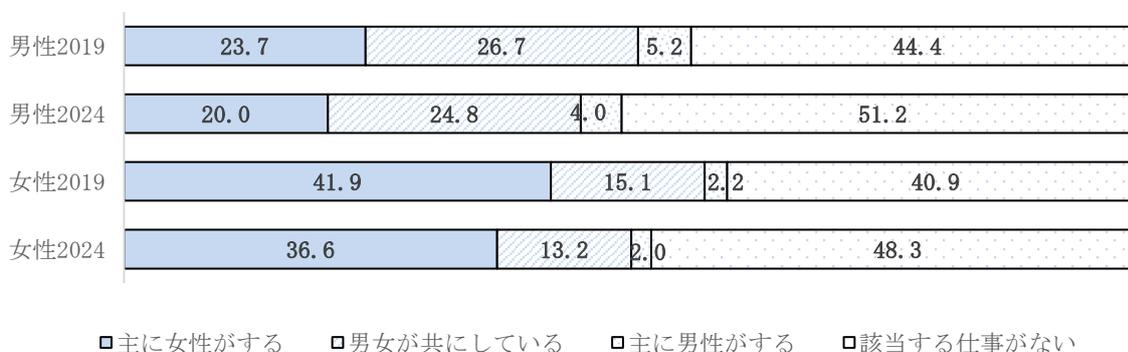
掃除



子どもの世話



介護に必要な高齢者・病人の世話

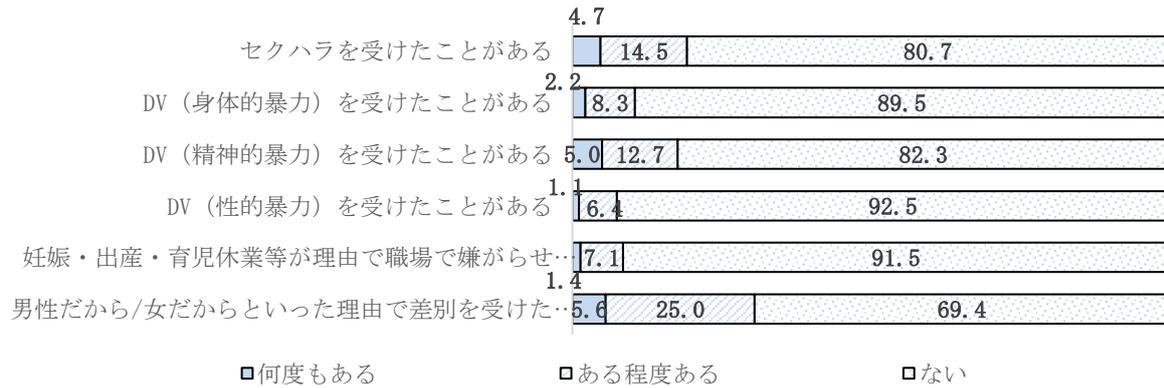


【問9】あなたは、これまで、以下について経験したことがありますか。

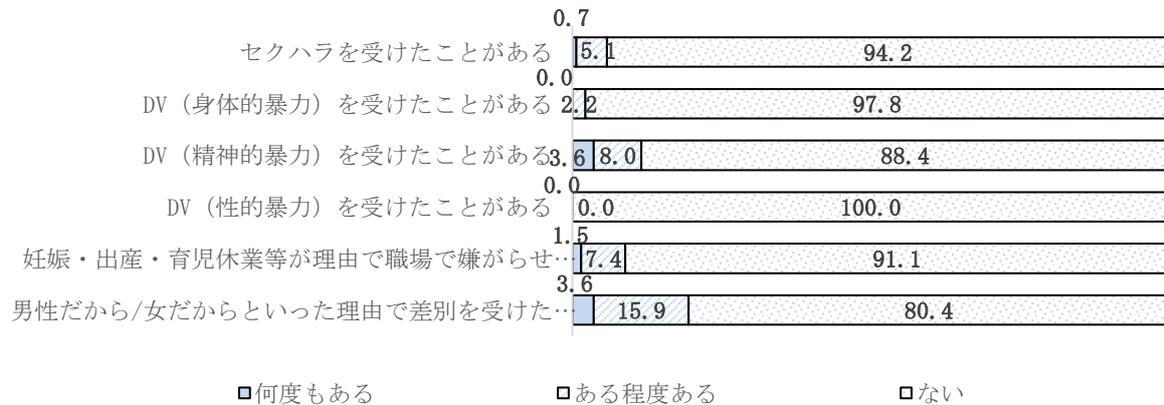
セクハラ・DVについて女性の方が男性よりも被害を受けたことがある割合が大きい。

「男性だから」、「女性だから」といった理由で、差別を受けたことがある割合が3割以上占めている。前回調査と比較すると、セクハラ・DVを受けた女性の割合が少し増えている。「妊娠・出産・育児休業等が理由で、職場から嫌がらせを受けたことがある」、「男だから」「女だから」といった理由で、差別を受けたことがある」の割合は少し減っている。

あなたは、これまで、以下のことについて経験したことがありますか（全体）



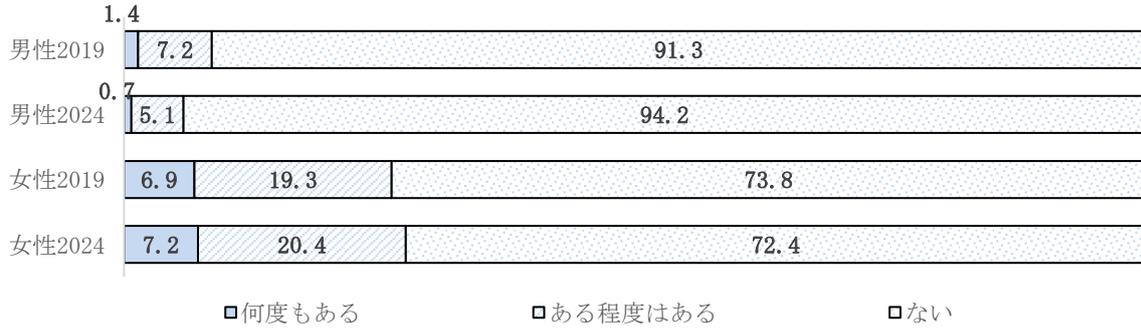
あなたは、これまで、以下のことについて経験したことがありますか（男性）



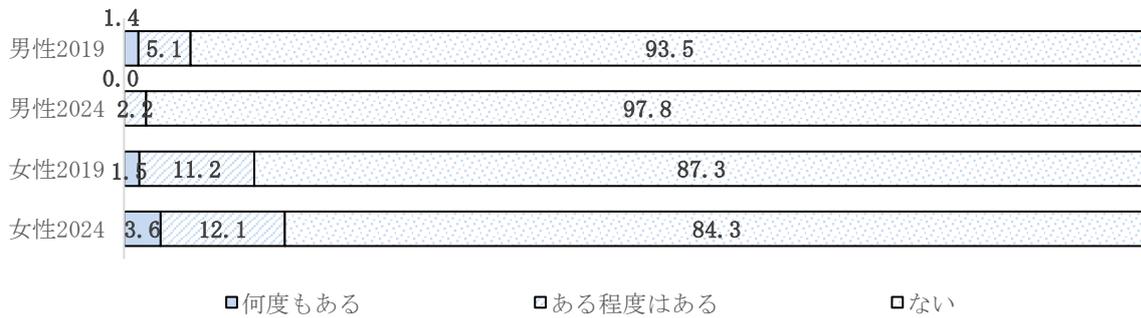
あなたは、これまで、以下のことについて経験したことがありますか（女性）



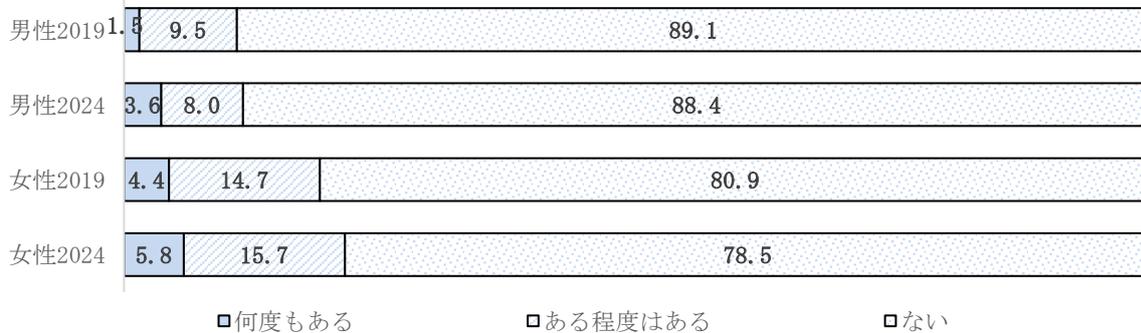
セクシャル・ハラスメントを受けたことがある



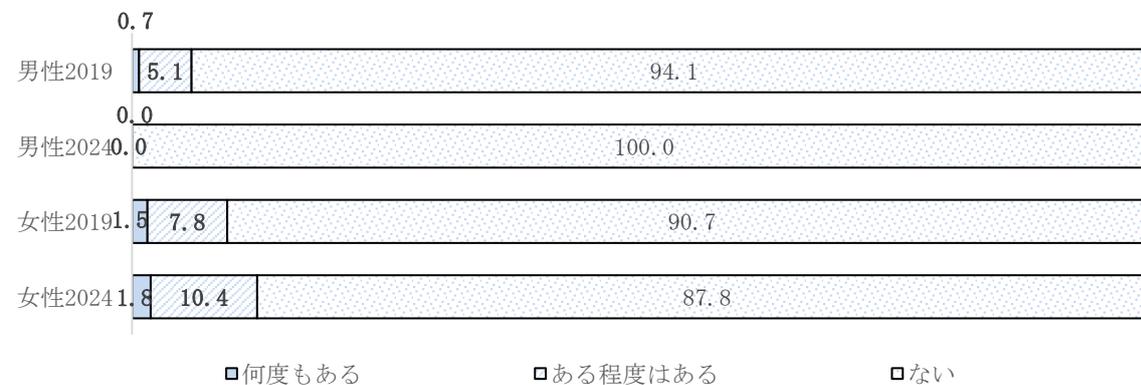
配偶者（事実婚を含む）や交際相手からの身体的暴力を受けたことがある



配偶者（事実婚を含む）や交際相手から精神的暴力を受けたことがある



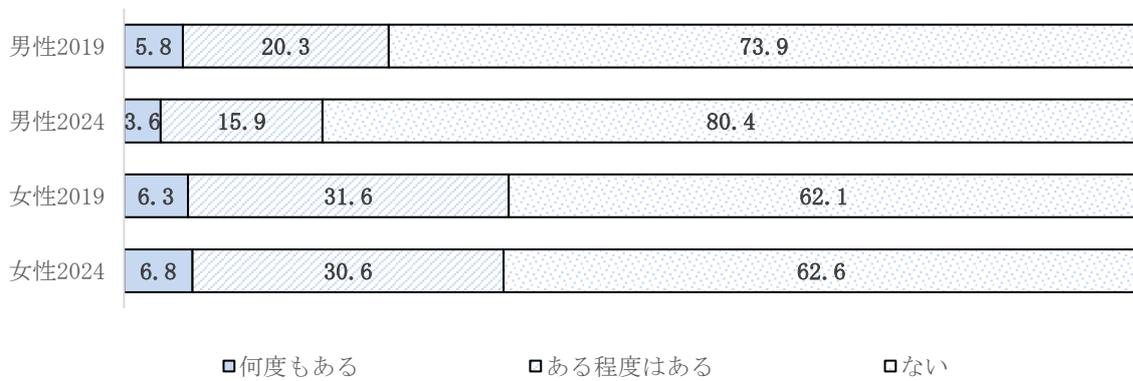
配偶者（事実婚を含む）や交際相手からの性的暴力を受けたことがある



ご自身やパートナーが、妊娠・出産・育児休業等が理由で、職場から嫌がらせを受けたことがある



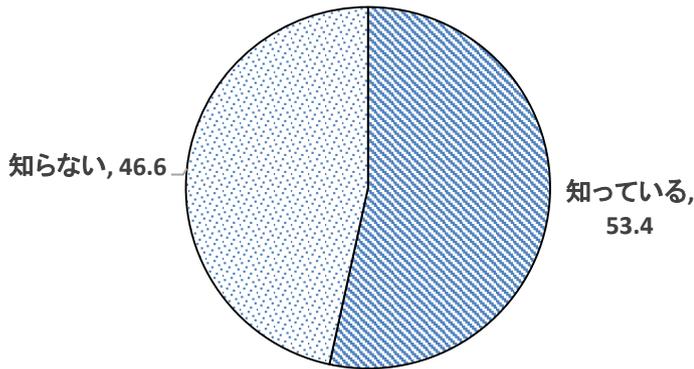
「男だから」「女だから」といった理由で、差別を受けたことがある



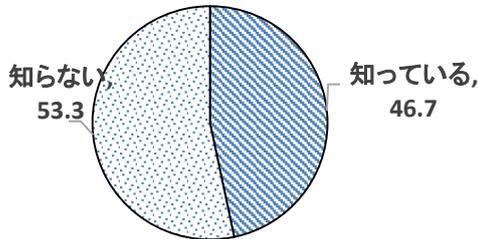
【問 10】ドメスティック・バイオレンス（DV：配偶者や交際相手など親密な関係にある、又はあった者からの身体的・精神的等の暴力）に関する相談窓口を知っていますか。

相談窓口について、女性は 6 割程度の方が知っているものの、知っている男性は半数程度となっている。前回調査と比較すると、男女ともに知っている割合が増えており、特に女性については 15 ポイント増えている。

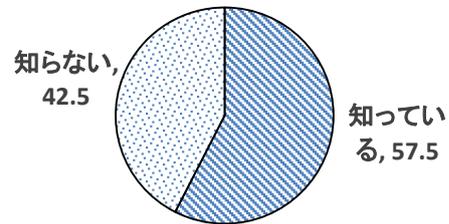
(全体)



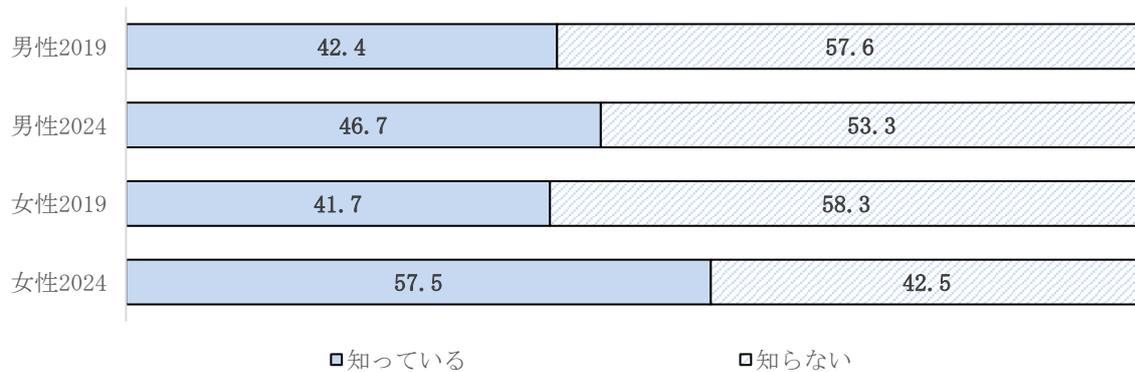
(男性)



(女性)



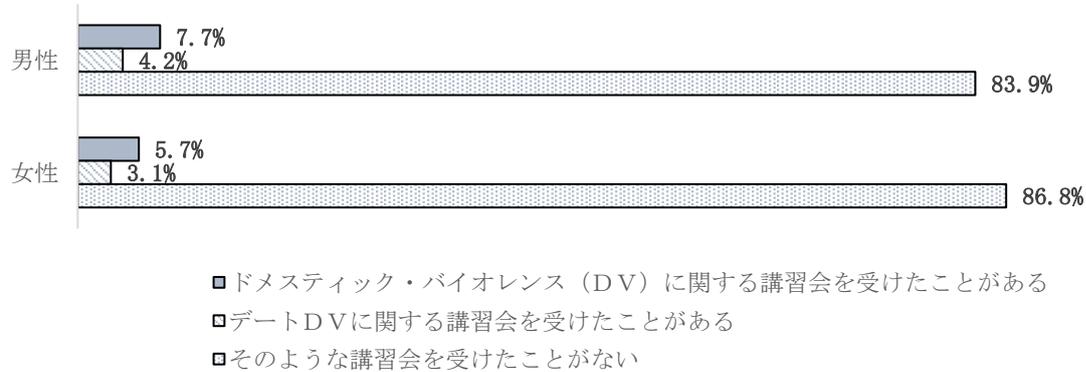
ドメスティック・バイオレンスに関する相談窓口を知っている



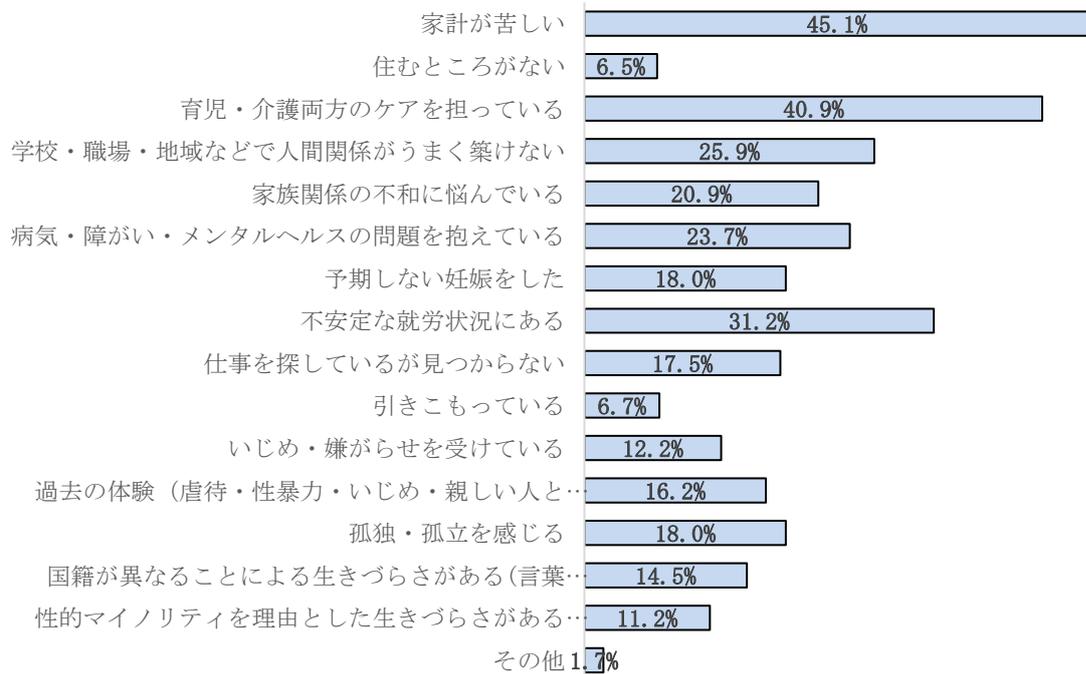
【問 11】 これまで、ドメスティック・バイオレンス（DV）またはデート DV（交際相手からの暴力）について講習会等を受講したことがありますか。（〇はいくつでも）

男女とも約 1 割前後が受講したと答えている。前回調査と比較すると、DV やデート DV の講習会を受けた割合が男女ともに減っている。

DV講習会の受講経験（複数回答可）

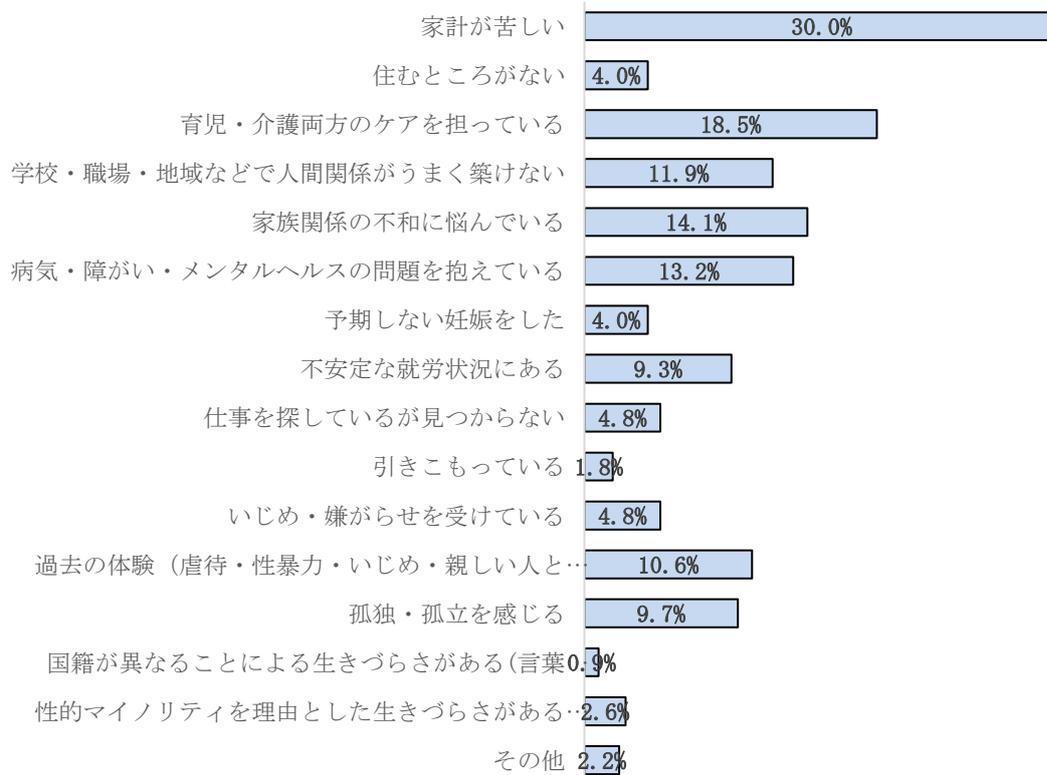


【問 12】（1）全員にお聞きします。女性はどんなことで困っていると思いますか。（〇はいくつでも）



(2) 女性の方にお聞きします。現在困っていること、過去に困ったことがありますか。

(〇はいくつでも)



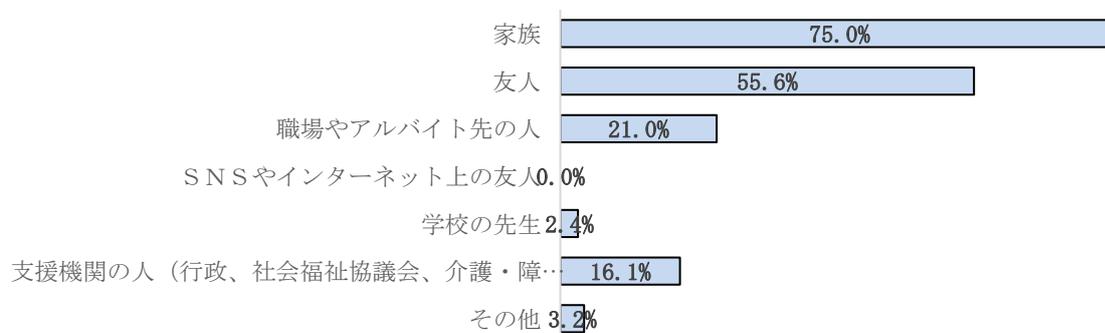
【問 13】 問 12 のように、あなたが大変な時や困った時、誰かに相談したことはありますか。



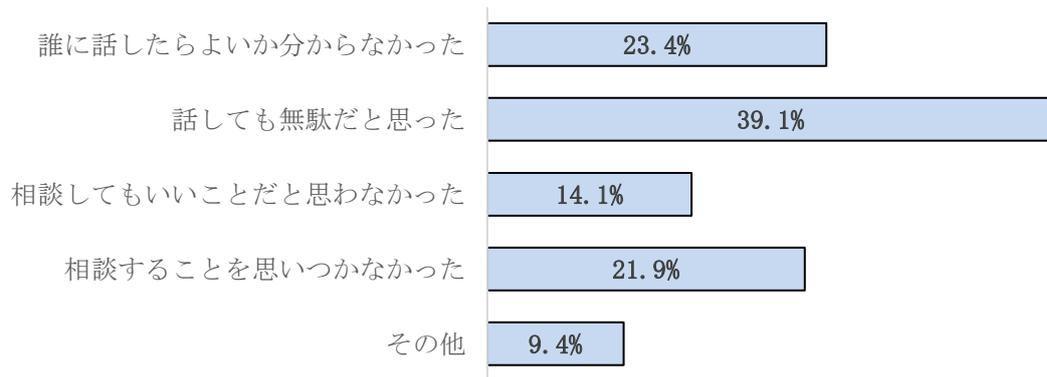
□はい

□いいえ

【問 14】 誰に相談しましたか。(〇はいくつでも)



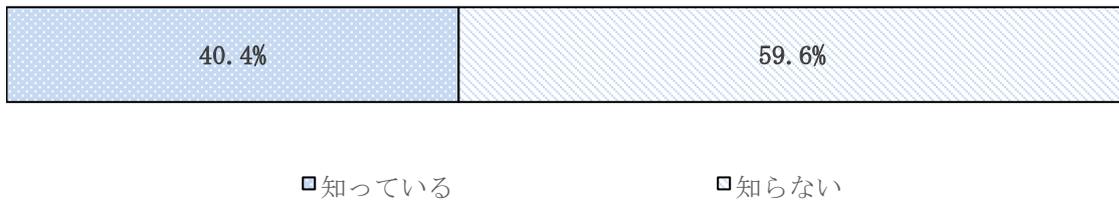
【問 15】 相談しなかったのはなぜですか。(〇はいくつでも)



【問 16】 女性の相談窓口を知っていますか。(1つでも知っていたら〇)

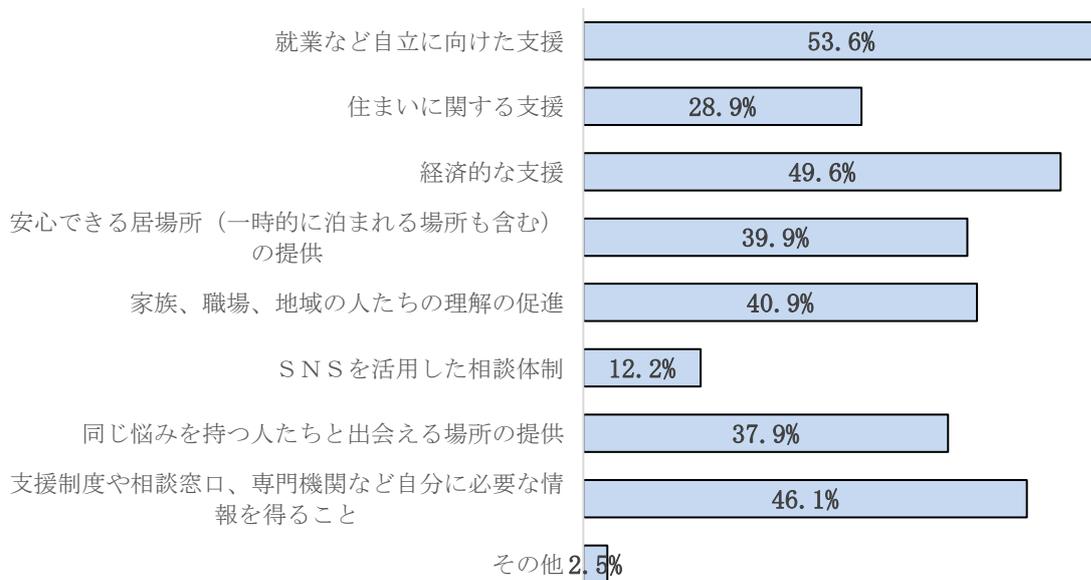
※女性の相談窓口：女性相談支援センター、児童相談所、市役所、全国共通ダイヤル（#8008、#8891、^{はなそうなやみ}#8778）など

(全体)



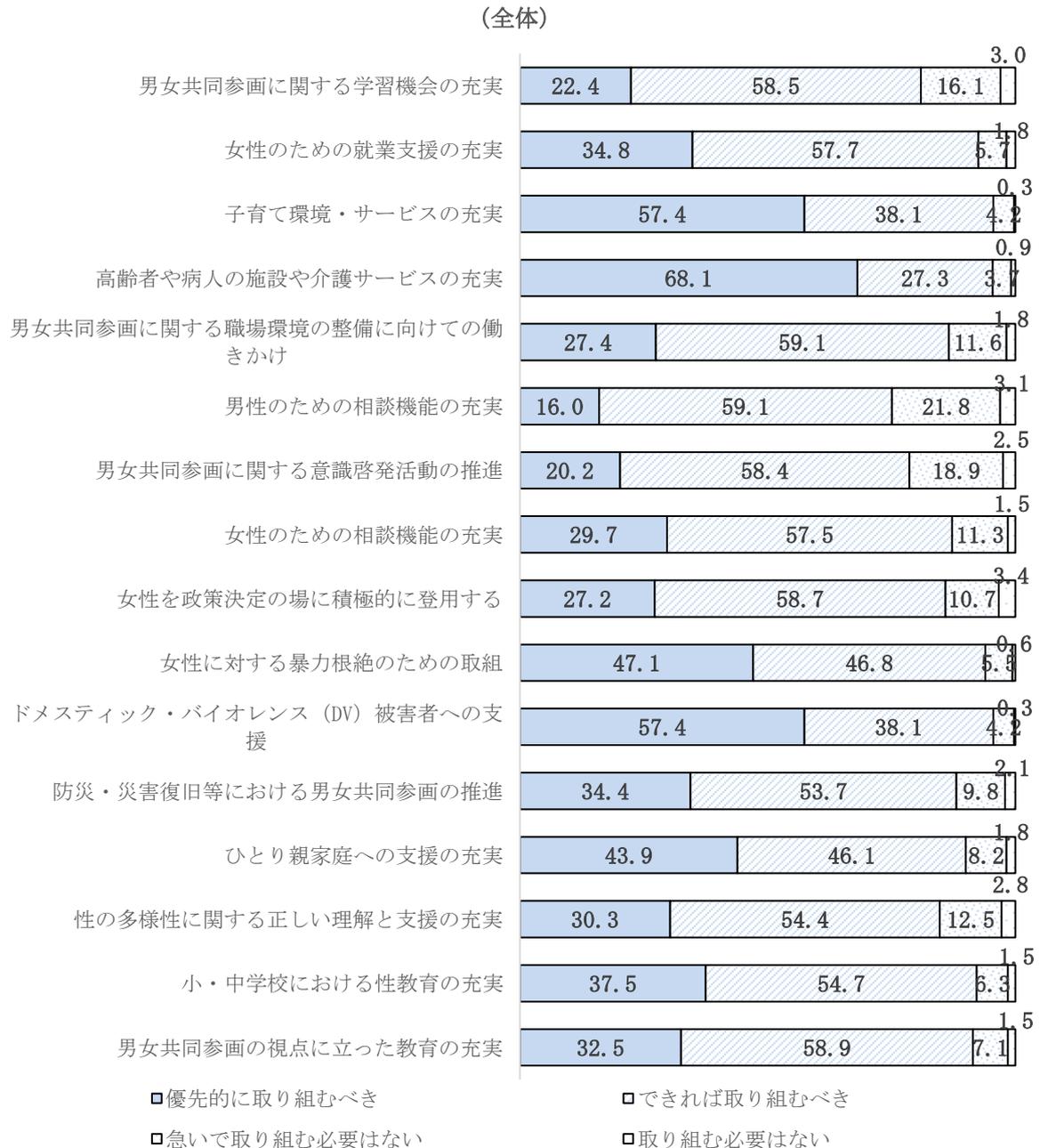
【問 17】 困難な問題を抱える女性に対して、どんなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

(全体)

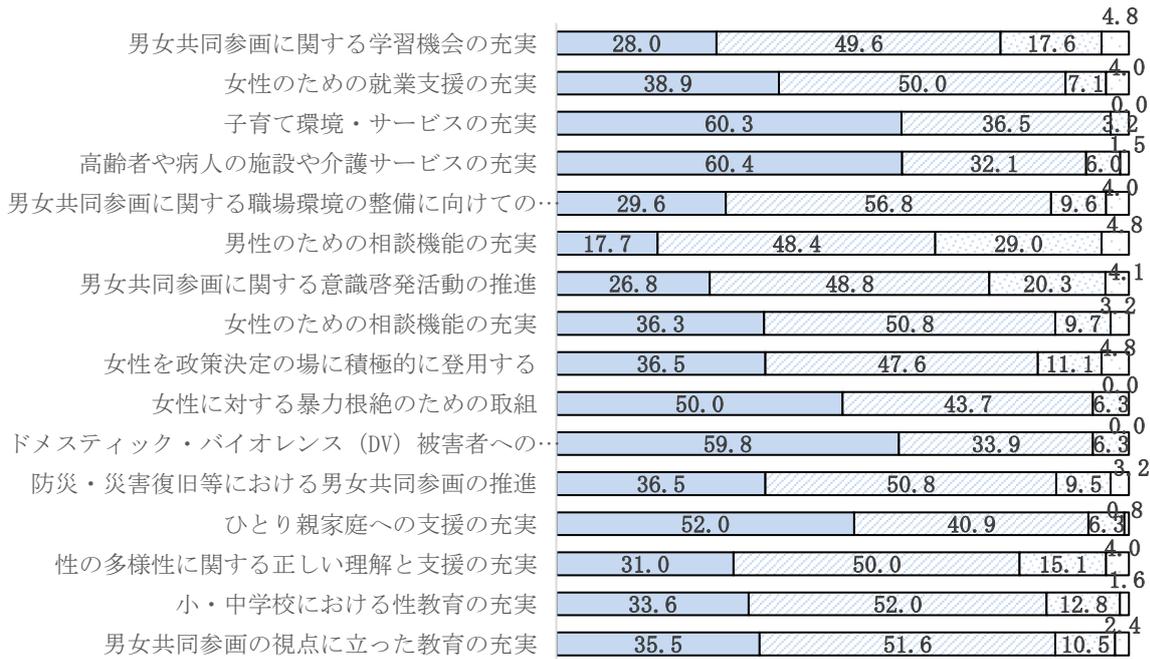


【問 18】男女共同参画社会の実現に向け、市として、優先的に取り組むべき課題は何だと思いますか。

「優先的に取り組むべき」の割合が最も大きいのは、男女とも「高齢者や病人の施設や介護サービスの充実」、「DV 被害者の支援」、「子育て環境・サービスの充実」であった。前回調査と比較すると、男性は「男女共同参画に関する学習機会の充実」、「男女共同参画に関する意識啓発」、「DV 被害者の支援」を優先的に取り組むべきだと回答した割合が増えている。また、女性は「高齢者や病人の施設や介護サービスの充実」に取り組むべきだと回答した割合が増えている。

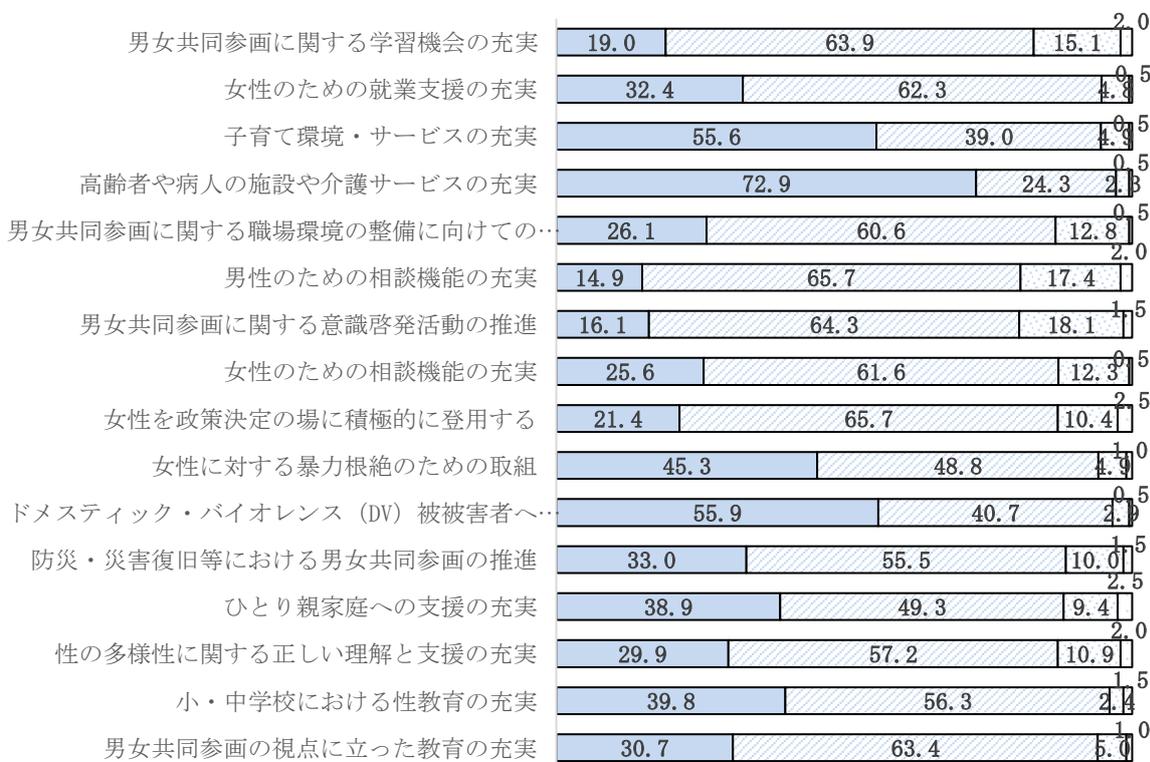


(男性)



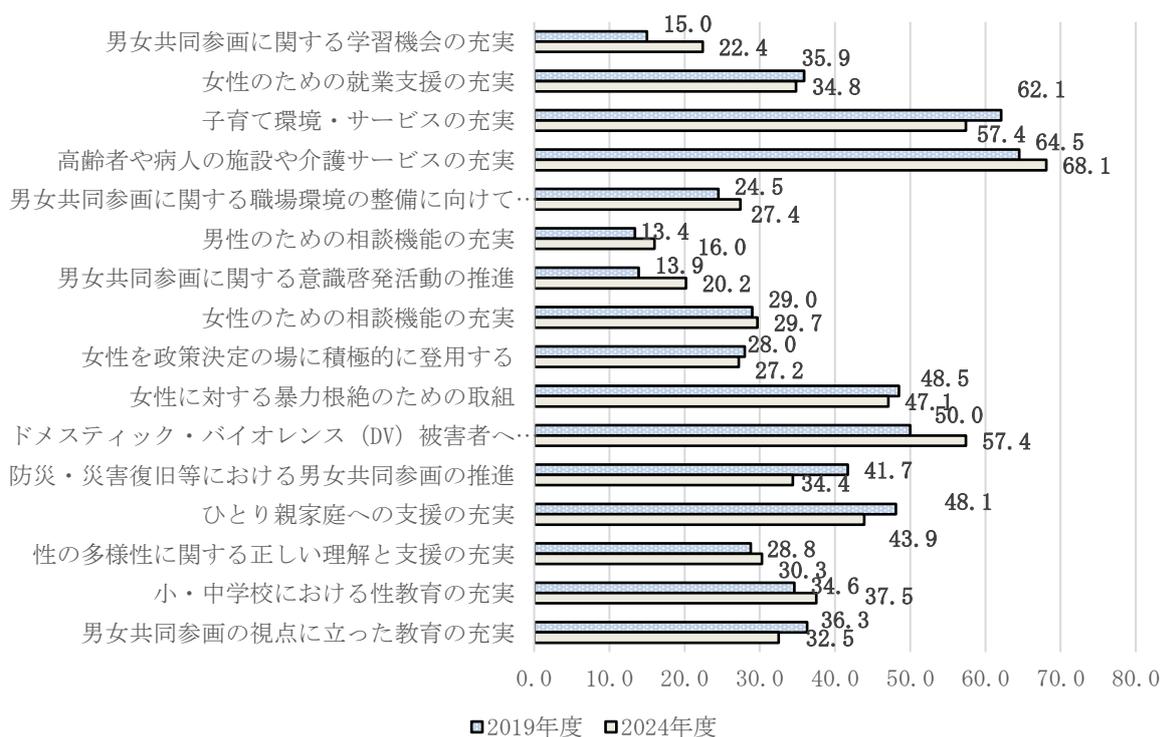
- 優先的に取り組むべき
- できれば取り組むべき
- 急いで取り組む必要はない
- 取り組む必要はない

(女性)

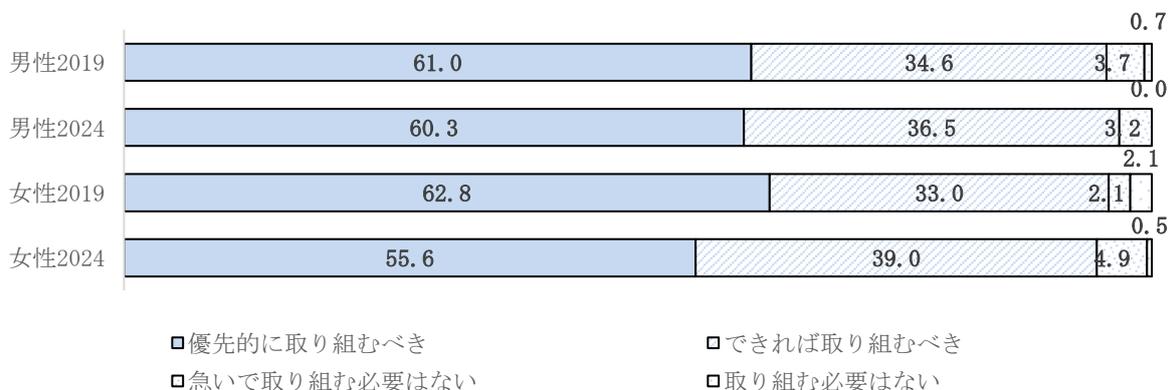


- 優先的に取り組むべき
- できれば取り組むべき
- 急いで取り組む必要はない
- 取り組む必要はない

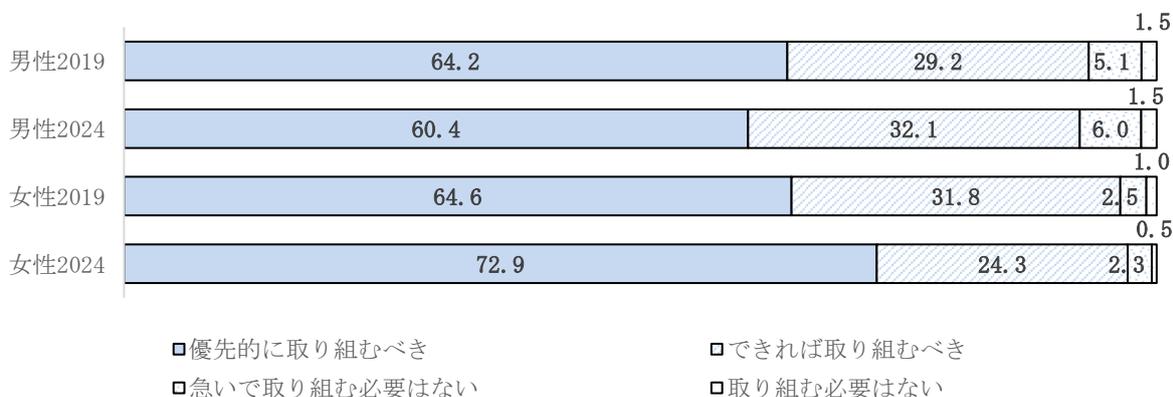
「優先的に取り組むべき」の割合



子育て環境・サービスの充実



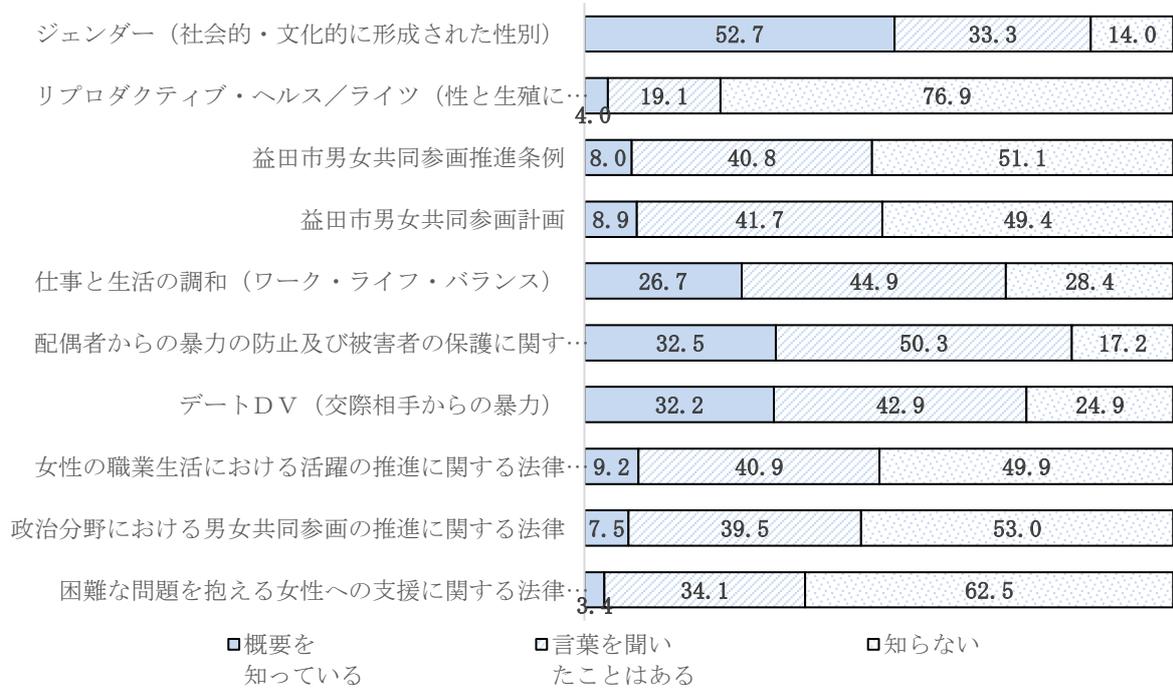
高齢者や病人の施設や介護サービスの充実



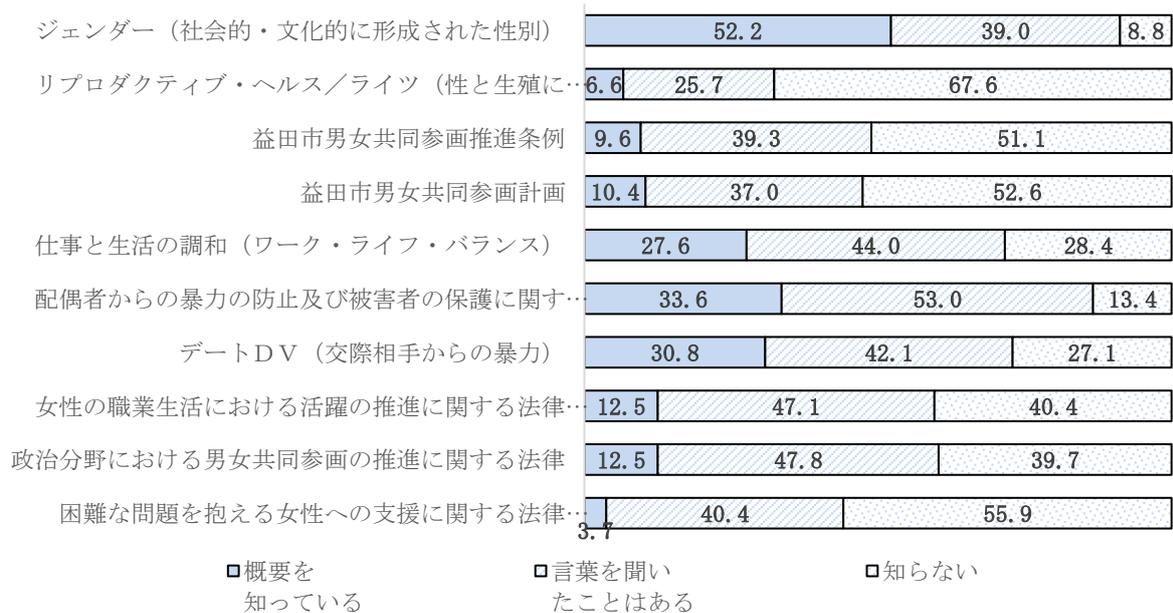
【問 19】 次のような言葉やことがらについて知っていますか。

男女ともにジェンダーについては半数以上が知っているが、困難な問題を抱える女性への支援に関する法律についてはほとんど知られていない。前回調査と比較すると、用語についてはジェンダーについては概要を知っている割合が大きく増えており、その他の用語については若干割合が増えているが、法律については概要を知っている割合が減っている。

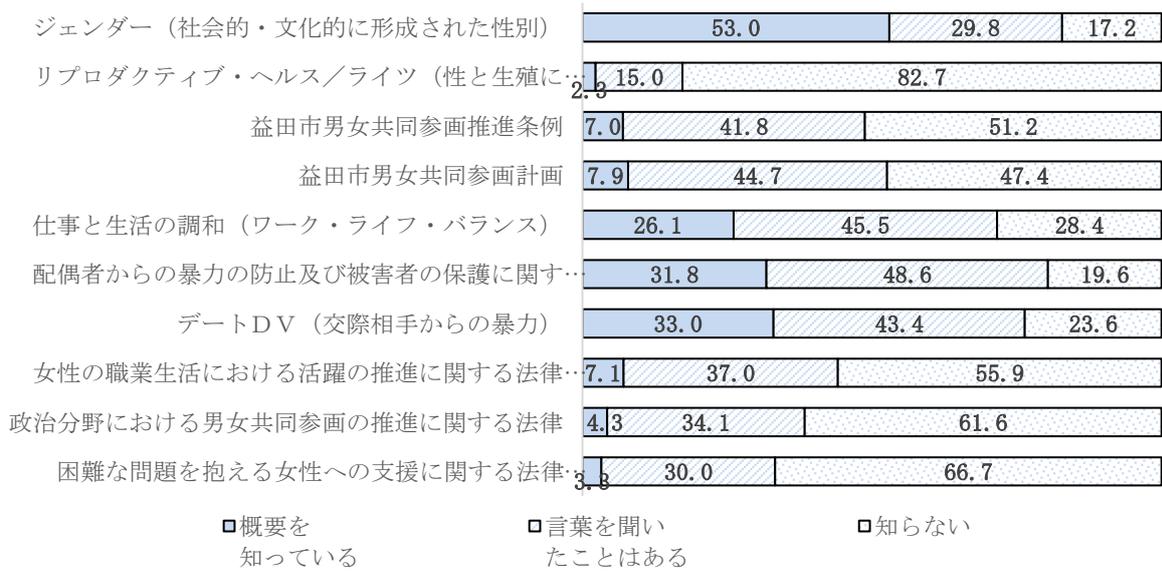
(全体)



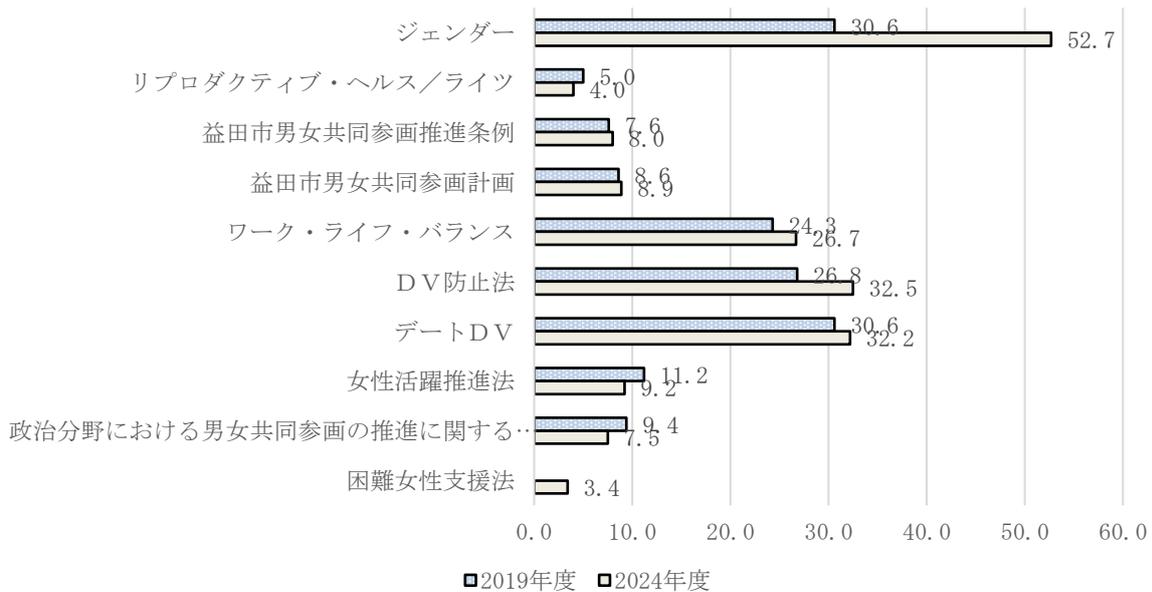
(男性)



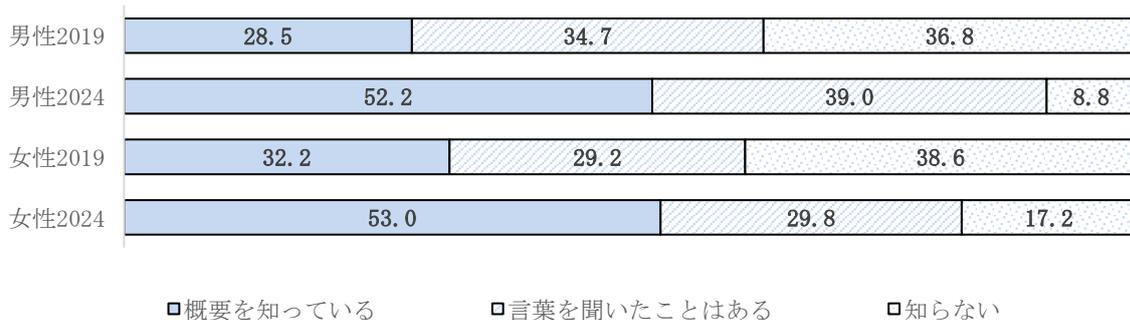
(女性)



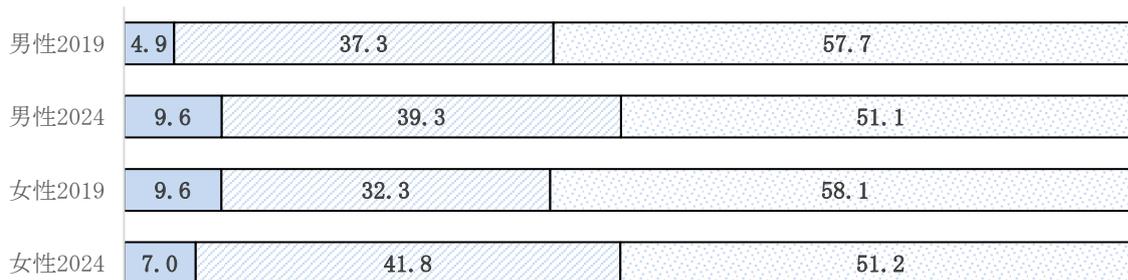
「概要を知っている」の割合



ジェンダー

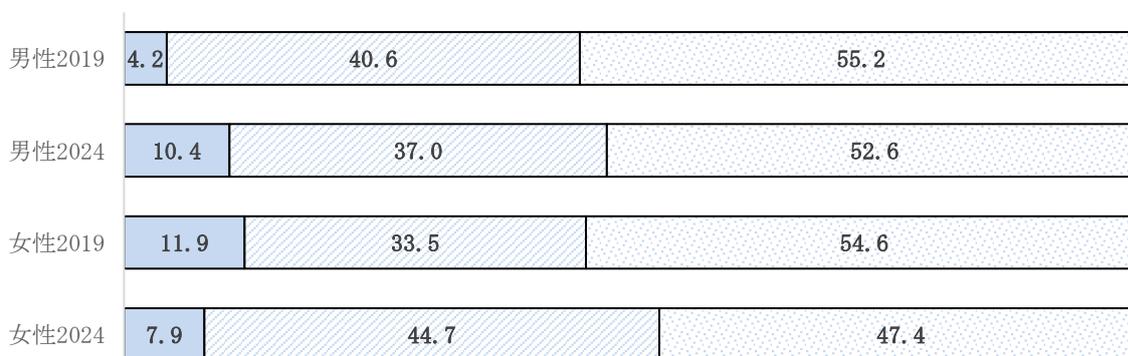


益田市男女共同参画推進条例



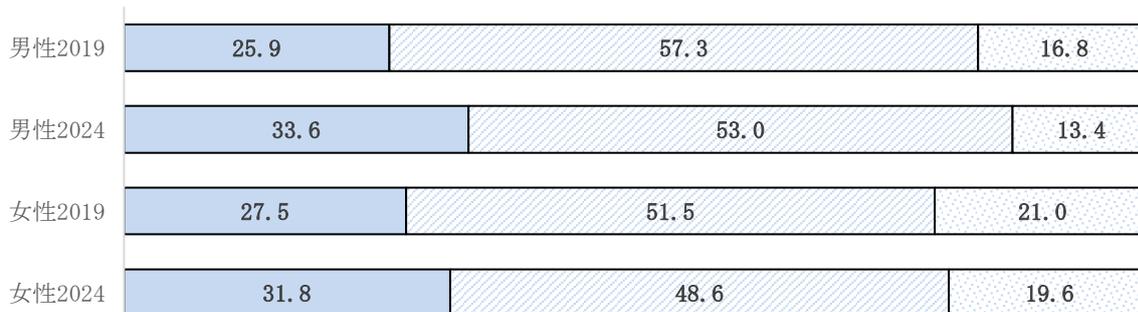
概要を知っている
 言葉を聞いたことはある
 知らない

益田市男女共同参画計画



概要を知っている
 言葉を聞いたことはある
 知らない

DV防止法



概要を知っている
 言葉を聞いたことはある
 知らない

■男女の役割などについて

問1 次にあげるような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

	男性が 優遇	やや男性 が優遇	平 等	やや女性 が優遇	女性が 優遇
(1) 家庭生活で	1	2	3	4	5
(2) 職場で	1	2	3	4	5
(3) 地域活動で	1	2	3	4	5
(4) 学校教育の場で	1	2	3	4	5
(5) 政治の場で	1	2	3	4	5
(6) 法律や制度上で	1	2	3	4	5
(7) 社会通念・慣習・しきたりなどで	1	2	3	4	5
(8) 社会全体で	1	2	3	4	5

問2 次にあげることがらについて、どう思いますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

	そう 思う	どちらか かといえ ば そう 思う	どちらか かといえ ば そう 思わない	そう 思わない
(1) 男は外で働き、女は家庭を守るべきである	1	2	3	4
(2) 自治会などの団体の代表は、男性の方がうまくいく	1	2	3	4
(3) 女性には細かな気配りが、男性にはいざというときの決断力が必要だ	1	2	3	4
(4) 子育ては、やはり母親でなくてはと思う	1	2	3	4
(5) 世帯主に男性になるのは当然だと思う	1	2	3	4
(6) 家事は女性の方が向いていると思う	1	2	3	4
(7) 介護は女性の方が向いていると思う	1	2	3	4
(8) 男女ともに、経済的に自立することが望ましい	1	2	3	4
(9) 職場の上司は、女性よりも男性の方がよいと思う	1	2	3	4

■女性の社会参画について

問3 市の政策について女性の意見や考え方がどの程度反映されていると思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1 十分に反映されている | 2 ある程度反映されている |
| 3 あまり反映されていない | 4 ほとんど(全く)反映されていない |

問4 市の政策に、女性の意見や考え方をもっと反映させるべきだと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う |
| 3 どちらともいえない | 4 あまりそう思わない |
| 5 そう思わない | |

問5 あなたがお住まいの地域についておたずねします。それぞれについて、**当てはまる番号に1つずつ〇をつけてください。**

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
(1) 女性が、地域でいきいきと活躍している	1	2	3	4	5
(2) 地域には、女性を取り巻くさまざまな偏見、固定的な社会通念、習慣・しきたりがある	1	2	3	4	5
(3) 自治会は、いつも男性が仕切っている	1	2	3	4	5

■仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)について

問6 「仕事」と「家庭」と「趣味など自分自身のための活動」の3つの間のバランスとして、現在あなたはどんな理想をお持ちですか。また、それは実現していますか。

(1) 理想とするそれぞれの比率について、数字をご記入ください(合計が100パーセントになるようにしてください)。

仕事	→	()	パーセント
家庭	→	()	パーセント
趣味など自分自身のための活動	→	()	パーセント
			100 パーセント

(2) 上記で答えたバランスは、実現していますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 実現している | 2 まあまあ実現している |
| 3 ほとんど実現していない | 4 実現していない |

問 7 あなたが平日家庭で過ごす時間は平均何時間ですか（睡眠時間含む）。

約（ ）時間

問 8 家族の中で次のような仕事は主に男女のどちらが担当していますか。（○はそれぞれ1つずつ）

	主に女性がする	男女が共にしている	主に男性がする	該当する仕事がない
(1) 食事のしたく	1	2	3	4
(2) 食事のかたづけ	1	2	3	4
(3) 掃除	1	2	3	4
(4) 子どもの世話	1	2	3	4
(5) 介護の必要な高齢者・病人の世話	1	2	3	4
(6) 家庭における重大な事柄の決定	1	2	3	4
(7) 地域活動への参加(自治会・PTAなど)	1	2	3	4

■男女の人権について

問 9 あなたは、これまで、以下の(1)～(6)について経験したことがありますか。それぞれ当てはまる番号1つずつに○をつけてください。

	何度もある	ある程度ある	ない
(1) セクシュアル・ハラスメントを受けたことがある (性的嫌がらせ：相手の意思に反して行われる性的な言動)	1	2	3
(2) 配偶者（事実婚を含む）や交際相手から身体的暴力を受けたことがある (なぐる、ける、つきとばす、物を投げつけるなど身体に対する暴力)	1	2	3
(3) 配偶者（事実婚を含む）や交際相手から精神的暴力を受けたことがある (人格を否定するような暴言、メール、交友関係の監視、無視、脅迫など)	1	2	3
(4) 配偶者（事実婚を含む）や交際相手から性的暴力を受けたことがある (嫌がっているのに性的な行為を強要される、避妊に協力しないなど)	1	2	3
(5) ご自身やパートナーが、妊娠・出産・育児休業等が理由で、職場で嫌がらせを受けたことがある	1	2	3
(6) 「男だから」「女だから」といった理由で、差別を受けたことがある	1	2	3

■男女共同参画について

問 18 男女共同参画社会の実現に向け、市として、優先的に取り組むべき課題は何だと思えますか。

(〇はそれぞれ1つずつ)

	優先的に 取り組むべき	できれば取り 組むべき	急いで取り組む 必要はない	取り組む 必要はない
(1) 男女共同参画に関する学習機会の充実	1	2	3	4
(2) 女性のための就業支援の充実	1	2	3	4
(3) 子育て環境・サービスの充実	1	2	3	4
(4) 高齢者や病人の施設や介護サービスの充実	1	2	3	4
(5) 男女共同参画に関する職場環境の整備に向けての働きかけ	1	2	3	4
(6) 男性のための相談機能の充実	1	2	3	4
(7) 男女共同参画に関する意識啓発活動の推進	1	2	3	4
(8) 女性のための相談機能の充実	1	2	3	4
(9) 女性を政策決定の場に積極的に登用する	1	2	3	4
(10) 女性に対する暴力根絶のための取組	1	2	3	4
(11) ドメスティック・バイオレンス (DV) 被害者への支援	1	2	3	4
(12) 防災・災害復旧等における男女共同参画の推進	1	2	3	4
(13) ひとり親家庭への支援の充実	1	2	3	4
(14) 性の多様性に関する正しい理解と支援の充実	1	2	3	4
(15) 小・中学校における性教育の充実	1	2	3	4
(16) 男女共同参画の視点にたった学校教育の充実	1	2	3	4

問 19 次のような言葉やことについて知っていますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

	知 概 要 を 知 っ て い る	言 葉 を 聞 い た こ と は あ る	知 ら な い
(1) ジェンダー(社会的・文化的に形成された性別)	1	2	3
(2) リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)	1	2	3
(3) 益田市男女共同参画推進条例	1	2	3
(4) 益田市男女共同参画計画	1	2	3
(5) 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)	1	2	3
(6) 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律(DV防止法)	1	2	3
(7) デートDV(交際相手からの暴力)	1	2	3
(8) 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)	1	2	3
(9) 政治分野における男女共同参画の推進に関する法律	1	2	3
(10) 困難な問題を抱える女性への支援に関する法律(困難女性支援法)	1	2	3

■あなたやご家族のことについて

問 20 あなたご自身やご家族のことについて、それぞれ当てはまる番号に〇をしてください。

あなたの性別	1 女性	2 男性	3 無回答	
あなたの年齢	1 18～19歳 4 40～49歳 7 70～79歳	2 20～29歳 5 50～59歳 8 80歳以上	3 30～39歳 6 60～69歳	
あなたの世帯	1 単身世帯 4 三世代以上の世帯	2 夫婦のみ世帯 5 その他()	3 親子二世代世帯	
あなたのお住まいの地区	1 益田 5 鎌手 9 真砂 13 小野 17 二川	2 吉田 6 種 10 西益田 14 中西 18 匹見上	3 高津 7 北仙道 11 二条 15 東仙道 19 匹見下	4 安田 8 豊川 12 美濃 16 都茂 20 道川
あなたの益田市での居住年数	1 1年未満 3 5年以上10年未満 5 20年以上	2 1年以上5年未満 4 10年以上20年未満		
あなたの就労形態	1 無職 5 パート・アルバイト 7 自営・フリーランス	2 学生 6 任期付き契約社員・派遣社員 8 その他()	3 家事専業 4 常勤	